令和4年度 事業計画



心を支える・支え合う 長幼会のロゴ「こころの花」

目 次

社会福祉法人長幼	会 令和	[]4£	₣度₹	事業	計画	画	•	•	•	1
すくすく保育園				•		•	•	•	•	2 4
千丸台保育園				•		•	•	•	•	3 2
横浜みなとみらい	\保育園	•		•		•	•	•	•	4 3
玉川保育園・・・				•		•	•	•	•	5 3
新井小学校放課後	*キッズ	クラ	ブ	•		•	•	•	•	6.5

社会福祉法人長幼会 令和4年度事業計画

【はじめに】

【はじめに】

社会福祉法人長幼会は、平成12年10月6日に設立し、一昨年に20周年を迎えることができ、長幼会が果たすべき社会的責任と役割は益々大きなものになってきました。今年度は、これまで積み重ねた信用と信頼を大切にし、誰もが安心して心豊かに暮らせる新しい時代を創造することを念頭に、活動を進めていきます。

また、社会変動が激しい時代の中で、地球温暖化、IT・情報化の進展などにより、人と人の 関りが希薄になる時代であるからこそ、保育目標である「思いやりのあるたくましい子の育成」 に努め、次代を担う子どもたちが社会に強く生き抜く力の育成と豊かに生活できるよう支援して いくことを使命として取り組んでいきます。

【令和4年度重点目標】

- ・次世代管理職の育成
- SDG's~17の目標への取り組み~
- ・新採用職員の研修の充実
- ・職員の育成強化と研修の充実を図る
- ・コミュニケーション・人間関係の構築
- ・本部機能強化と部局への支援体制
- ・処遇改善等加算I・Ⅱ及び職員処遇改善費、職員処遇臨時特例事業の円滑な運営

今年度も社会福祉法改正の趣旨を基本として、法人としてこれまで取り組んできた本部機能を さらに発展させる中で、経営組織のガバナンス強化、事業運営の透明性の向上に向けた取り組み、 財務規律の強化、地域における公益的な取り組みをさらに深化させ、長幼会として持続的発展に 向けて事業を推進していきます。

「重点目標」の達成に向け、計画・実行・見直し・改善を視点に、法人の理念でもある「思いやり」を更に進化させ、社会福祉事業に携わる人としてのホスピタリティマインドを熟成し、人間力を高めることを主眼に取り組みを行い、働き方改革と共に職員が意欲を持って働き続けられる環境を目指します。

社会福祉法人長幼会として2030年までの国際目標であるSDGsの意義に賛同し、「持続可能な世界の実現」へ向けた保育活動に取り組み、子ども達が国際社会に生き抜く力を身に付け、安心して生活し、社会貢献できる支援に積極的に取り組んでいきます。

I 令和4年度事業計画

(1) 次世代管理職の育成

長幼会組織、事業所の将来像と展望を考えると、次世代リーダーの育成に伴う中間管理職 の育成が必要です。

中間管理職は、求められるスキルの数も多く存在し、任命された直後から職務を機能させることが難しいので、「中間管理職に求められるスキル」「中間管理職に必要な能力」の研修計画と研修実施に向けて取り組んでいきます。

(2) SDG s ~ 1 7 の目標への取り組み

SDG s 17 項目取り組みの充実(Sustainable Development Goal's)

保育目標「思いやりのあるたくましい子の育成」の視野を広げ、子どもたちが将来社会に力強く生き抜く力を身に付け、安心して生活していけるよう、遊びや保育を通して想像力と創造性を培う支援をする。

17の項目の中で、子ども達が将来、社会に生き抜く力を身に付け、安心して生活し、社会貢献できるために、保育支援・活動で子ども達に培える目標を各事業所の特色を活かし、計画と取り組みを設定し、保育支援の中で推進していきます。



- ・子どもの貧困と大人の諸貧困は直結している場合が多く、社会福祉法 人として親の就労支援と児童福祉法に則った福祉や教育の実践が貧困 をなくすことに繋がる。
- ・「言葉の貧困」「文化の貧困」「体験の貧困」「自尊感情の貧困」「愛されることの貧困」などもあり、子どもたちの心の動き、豊かになるための体験ができるよう、 一人ひとりに寄り添った丁寧な保育を行います。
- ・食育活動を通して子どもの健康な身体と食に対する健全な知識を育み ます。
- ・子どもたちに食育を行うことで、食べ物のありがたさや、給食の残食 の削減に取り組みます。
- ・園内の土地を活用し野菜を育てることで食べ物の作成・成長の観察・美味しく頂くという 食育活動を行います。



- ・保育園の持つ看護や栄養、保育等のノウハウを積極的に発信し、全て の子どもが健やかに成長できるように努めます。
- ・健康と福祉を得られることは一つの人権です。園の子どもたちは、心 と身体を精一杯動かし、栄養バランスのとれた美味しい給食を食べ、

落ち着いた空間の中でお昼寝をします。このように、子どもたちのあらゆる欲求を受け止め「心と体の健康」を育みます。

- ・心身ともに豊かな人間性の基礎を培うために、質の高い保育・教育の 充実と支援に努めます。
- ・持続可能な社会を実現するためには、その担い手を育成する必要があります。人事評価システムを活用し、質の高い指導者を育成します。



・子ども環境管理士の各園配置を視野に入れ、子どもを保育するに最適な環境を目指します。



- ・男性も女性もベテランも初任者も働きやすい環境を作り、性差を問わず働きを正当に評価します。
- ・「男子」「女子」といった性別的役割を固定することは、子どもたちの 将来を狭めてしま可能性があります。ジェンダーにとらわれず、その

子の個性を尊重し、一人ひとりの成長に合わせた保育を心掛けていきます。

・水の大切さを子どもに伝え、節水も日常的に努められるように使用の約束やルールを定め、水の大切さを考えさせ理解をさせていきます。



・安全な水が日々提供してもらえる環境を時あるごとに子どもたちに 伝え、「安全な水」への感謝の気持ちの育成と丁寧な使用を培っていきます。



- ・子どもたちに日々活用している「エネルギー」電機の必要性と重要性 を学習する保育活動に準じ、園全体で日頃から節電と大切に使用する 意識を持たせるように努めていきます。
- ・今後各園の屋上や設置場所を考え、太陽光発電の設置の視点を持ち、

エネルギーの自己発電・自己消費も視野に入れていくことも考えていきます。

- ・長く仕事が続けられるよう、ライフスタイルの変化に応じた働き方 を選択することができる。
- ・子育てや介護のための時短勤務や、看護休暇や介護休暇も必要なと きに取得することができる。



- ・衛生管理者を各園に配置を視野に職員の働きやすい環境を整えてい きます。
- ・ワークライフバランスを推進し、職員がそれぞれの個性を活かして「生き生き」と活躍できる職場づくりを推進していきます。



- ・将来、子どもたちが様々な分野で社会にインパクトのある革新や刷新 をもたらしていくために、自由で柔軟な発想をする人材が育つよう、 幼少期に遊びを通して面白がる心や探求心を養います。
- ・多様性を尊重できる子どもを育てることで、人や国の不平等を無くし、平和と公正の育みに努めます。



・長幼会に関わっているすべての人に対し、年齢、性別、障害、人種、 民族宗教、出自、あるいは経済的地位その他の状況に関係なく平等 に関わっていきます。また、子どもの権利条約の則り、子どもたちの人権を守ります。



- ・園事業を通して、地域行事や地域事業の貢献に参加し、子どもたちに 地域に興味をもってもらい、そこに伝わる伝統を継続し発展していく。
- ・子どもたちと共に生きる全ての人が社会で活躍できるまちを目指し、

保育園として、様々なニーズに応じた保育の受け皿となり、子育て世代をはじめとする地域の皆様が住み続けたいと思えるまちづくりに貢献していきます。

- ・無から作り出せるものはなく、全ての物には資源が必要であり、作り 手が必要となる。そのことを前提に、作り手の思いや願いを共に子ど もたちに提供する事が消費者の責任と考えます。
 - 12 つくる責任 つかう責任
- ・給食の発注における仕組みの整備や食育の推進、牛乳パックを資源と しての活用の工夫を行い、「食品ロス」や「廃棄物リサイクル」等の環境問題に取り組んで いきます。
- 13 気候変動に 具体的な対策を
- ・保育園は環境問題の導入として、自然の楽しさを教えるとともに、様々 なものを擬人化させ、相手の立場に立った際の思いやりの気持ちを育ん でいきます。
- ・機構変動やそれによる影響が原因の災害や自然災害に対して、子どもの 安全を日々考え、危機管理意識を持ち、情報の収集や備えを周知し、子どもたちの安全対 策に努めていきます。
- ・園給食を作った際に排出される水はグリルストラップを使い、油脂や 汚れを最低限ろ過してから下水に流れるようにしています。
- ・海はあらゆる命の源です。海からは、私たちが生きるための食べ物など多くの恵を受け取っています。海の資源を豊かに守ることを保育の中で学ばせていきます。



- ・園庭に樹木や草花を育成し、緑の大切さを子どもたちに伝え、土の必要 性と環境について土遊び等を通して伝えていきます。
- ・植物が育つ場所、動物が住むところを守ったりするために、「陸の豊かさ」 子どもたちができることは何なのかを保育の中で考えさせる取り組みを

行っていきます。

- ・子どもに対してあらゆる虐待を発見した場合、保育園の責務として、 関係機関と連携を取り、子どもたちの安全を守ります。
- ・子どもたちが友達と仲良くする事や、平和の大切さを保育活動の中で 伝えていきます。また、暴力や虐待はなくなる取り組み(子育て支援)



を行っていきます。



- ・法人全体で SDG s の目標を達成しようとする取り組みを通して、各園の地域社会に貢献します。
- ・保育園は外部の多様な機関と連携し、保育園を取り巻く地域全体が良い 方向に向かえるように行動します。

(3) 新採用職員の研修の充実

長幼会の職員としての使命感を養うとともに、幅広い識見を習得し、実践的な指導力の向上を図る。育成すべき資質・能力を明確にし、保育士生活の基盤をつくるとともに、保育力の向上と豊かな人間性の育成に向けた研修の充実に努めます。

(4) 職員の育成強化と充実した研修の取り組み

「事業所が法人の理念・方針のもと、豊かな保育を進められるようにする」「保育の仕事を通して子どもの成長をともに喜び合い、悩みを話し合える職員の環境づくりを進める」「社会福祉法人の職員としての自覚と力量を高める」の目標を達成することが職員の重要な責務である。社会福祉法人長幼会研修計画に基づき、職員の資質・能力の向上や人財育成に努めていきます。

【令和4年度社会福祉法人長幼会 研修計画】

月	主任	中間管理職	月	新採用職員
4月	○主任としての在り方	○中間管理職としての在り方		○保育士としての在り方と心構え
4/3	○主任に求められる役割	○新人研修指導について		○法人保育目標
5月	〇令和4年度事業計画について	〇令和4年度事業計画について		○目指す子ども像
3/3	○中間管理職支援(乳幼児主任)	○新人研修の年間計画の取り組み		○法人の求める保育像
6月	○主任としての心得	○中間管理職としての心得	4月	○法人職員としての心得
0/3	○職員の資質向上と人間関係の構築	○職員の資質向上と人間関係の構築	47	○園としての規則・マナー・服装
7月	○リーダーシップの在り方	○リーダーシップの在り方と重要性		○園の運営計画
//3	○リーダーシップの重要性	○主任補佐と園長との連携		○園の年間目標
8月	○マネジメントの必要性	○管理職に必要な職位		○人事評価の概要
87	○マネジメントの役割	○キャリア別リーダーの適正		○自己観察書記入の説明
9月	○危機管理と安全管理	○新人研修の課題と成果		〇令和4年度事業計画について
973	○クレーム・苦情等の対応	○後半研修とメンター工夫		○ホスピタリティマインド・人間力
10月	○人権の基本的な考え方	○危機管理と安全管理		○職員としてのコンプライアンス
107	○子どもの人権と擁護	○危機対応と手順	5月	○保育士としての言動
11月	○自己観察指導記録評価	○職員の育成と連携	3/3	○危機管理と安全管理
11/5	○自己観察書の所見記入	○職員への指導・助言		○法人職員としての心得
12月	○自己評価と自己点検	○人権の基本的な考え方		○社会人として大切な姿勢とマナー
12/3	○自己研鑽の充実	○子どもの人権と擁護		○情報管理·守秘義務·保護者対応
1月	○職位階層別に求められる資質	○職位階層別に求められる資質	6月	○人権の基本的な考え方・子どもの人権容疑
175	○キャリア(分野別)リーダーの適正	○キャリア(分野)別リーダーの適正	0/3	○指標に示す資質・能力・目標
2月	○園運営・経営の在り方	○園運営・経営の振り返り	7月	〇(初任者)職位階層キャリア捌に
2/3	○主任としての自己課題と成果	○自己課題と成果	//5	求められる資質
3月	○経営・運営における目標	○キャリアステージとマネジメント	8月	○組織とは 職員との人間関係
3/3	〇令和5年度の運営体制	○令和5年度の運営体制	0/3	○ホスピタリティ・コミュニケーション

(5) コミュニケーション・人間関係の構築

法人職員としての自覚と責任を持ち、「チームワーク」を大切にし、職員同士が仲間と認め 合う集団形成を進めていきます。

若手職員が離職する原因として、仕事での悩みや人間関係の悩み等があげられます。こう した若手職員の不安を先輩職員がサポートし、いち早く法人・施設に馴染め、職員の定着率 向上が図られるよう、メンター制度の導入に向け、体制の整備を進めていきます。

(6) 法人本部機能の充実と明確化

理事会・評議員会の意思決定に基づき、法人全体の各事業の計画的な進行管理を行い、収 支状況等の経営上の課題や、保育提供等の事業運営上の課題について、現状だけでなく起こ りうるリスクを含めた情報を外部や法人内の各事業所から収集し、分析する。その結果につ いて考えられる対応策を含め、理事長や理事会・評議員会に報告、判断を求め、より良い解 決に導く。そのために、機能体制を明確化し、「経理・総務・人事」「法制度改正・財務指標」 「事故把握・リスクマネジメント」 「職員管理・人事管理・職員育成 | の本部組織体制の充実 を図り、各事業所の円滑な運営支援に努めていきます。

社会福祉法人長幼会 組織図

令和 4年 4月 1日現在 【理事会】 【評議員会】 評議員選任・ 評議員 解任委員会 理事·監事 理事長 業務執行理事 企画準備会 企画運営会議 苦情解決 委員会 主任会·看護師会 栄養士会·事務会 苦情解決 委員会 合同園長会 本部 すくすく保育圏 千丸台保育團 横浜みなとみらい保育圏 玉川保育園 新井小学校 放課後キッズクラブ 評議会 本部長 園長 圍長 園長 苦情解決 委員会 企画会議 職員会議 職員会議 職員会議 事務局 職員会議 職員会議 行事委員会 行事委員会 苦情解決 三大行事 行事委員会 初任者研修 初任者研修 初任者研修 初任者研修 企画会議 企画会議 企画会議 企画会議 給食献立 会議 給食献立金議 給食献立 会議 給食献立 主任会議 主任会議 主任会議 主任会 安全対策会議 乳児会議 乳児会議 幼児会議 乳児会議 幼児会議 乳児会議 幼児会議 フリー会議 クラス会議 クラス会議 クラス会議 クラス会議

(7) 処遇改善等加算 I・II 及び職員処遇改善費、職員処遇臨時特例事業の円滑な運営

子育て支援新制度の一環として、施設型給付における処遇改善に関わる加算が設定されている。その中には「キャリアパス要件」を満たすことが必要であり、新たに法人としてのキャリアパスイメージを作成し、職員の経験年数に応じ、保育士に求められる資質や役割を明確にしながら、更なるステップアップにつながる研修体系と処遇を連動する仕組みを構築し、規定に基づき適切な処遇と、それに伴う人財育成に取り組んでいきます。

- ・処遇改善 I …勤務する職員全員
- ・処遇改善等加算 II …保育士・看護師・栄養士・調理師・事務を対象とし、任命は辞令を持って行う。
 - *副主任保育士(経験年数概ね7年以上)
 - *専門リーダー(経験年数概ね7年以上)
 - *分野別リーダー(経験年数概ね3年以上)
- ・職員処遇改善費…職員処遇改善等加算Ⅱの対象以外の保育経験7年以上の保育士
- ・保育士等処遇改善臨時特例事業…国・横浜市の基準に基づき、職員の賃上げ効果が継続される取り組みを行います。

【処遇改善Ⅱにおける役職と役割】

役 職	役 割
	主任を補佐し、保育園全体の指揮命令系統として保育園の円滑な運営と保育
副主任	の質を高めるために必要なマネージメント・リーダーシップ能力を身に付け
	適切な指導・助言を行う
専門リーダー	専門的な知識・経験を活かして、職員に業務を通して指導や新採用職員の教
4117	育・人材育成を行い適切な助言・指導を行う
乳児保育リーダー	乳児保育に関する知識を持ち、乳児保育に関する適切な助言・指導を行う
幼児保育リーダー	幼児保育に関する知識を持ち、幼児保育に関する適切な助言・指導を行う
障害児保育リーダー	障害児保育に関する知識を持ち、適切な障害児保育を行う力を持ち、障害児
	保育に関する適切な計画・助言・指導を行う
	食育に関する知識を持ち、適切に食育計画の作成ができる
食育・アレルギー対応リーダー	アレルギーに関する知識を持ち、適切なアレルギー対応を行う
	食育・アレルギーに対応に関する適切な助言・指導を行う
保健衛生・安全対策リーダー	保健衛生・安全対策に関する知識を持ち、保険計画の作成、安全対策を講じ
	る力を持ち、保健衛生・安全対策に関する助言・指導を行う
保護者支援・子育て支援リーダー	保護者支援・子育て支援に関する知識を持ち、適切な支援を行うことがで
	き、保護者支援・子育て支援に関する適切な助言・指導を行う
保育実践リーダー	子どもに対する理解を深め、保育者が主体的に様々な遊びを提供し、保育の
	展開を行うために必要な能力を身につけ、適切な指導・助言を行う
	主任保育士の下でミドルリーダーとしての役割を担う立場として、求められ
マネジメントリーダー	る役割と知識を持ち、保育園の運営と保育の質を高めるためのマネジメント
	リーダーシップの能力を持ち、適切な指導・助言を行う

Ⅱ 保育所の運営方針・保育目標

【運営方針】

保育所保育指針に基づき、改定において規定された保育の内容に関わる基本原則に関する 事項を踏まえ、長幼会各保育園における実情に応じて創意工夫を図り、保育所の機能及び質 の向上に努め、地域や利用者から愛され信頼される保育園作りを目指していきます。

- ① 法人の保育理念である「高齢者や地域の方々の人的資源を活用し、次代を担う子どもたちとその家族を支えるより良い保育環境(保育園)を構築する。
- ② 子どもの最善の利益を守り、安心・安全な保育(園・環境)を目指す。
- ③ 子どもたちの健やかな育ちを支援し、地域の子育て支援の拠点としての役割を果たす。
- ④ 高齢者や地域の方々とのふれあいを通した心豊かな保育を目指す。

【保育目標】

(1) 保育目標「思いやりのあるたくましい子の育成」

子ども間の年齢の枠を超えた交流やふれあい体験、遊びや季節行事などを通して、人間形成の基礎となる思いやりの気持ちや心身ともにたくましい子どもの育成を目指していきます。また、家庭や地域社会との連携を密にして、職員一同、子どもの人権を守り、真心と愛情を持って子育て支援に取り組みます。

(2) 目指す子ども像

- ① たくましい子(社会性・自立心)
 - ・健康・安全・衛生等日常生活に必要な基本的生活習慣を身につける。
 - ・心身の健康の基礎を培うとともに、生命の保持及び情緒の安定を図る。
- ② 仲良くする子(優しさ)
 - ・周りの人とのふれあいの中から、思いやる心と道徳性を培う。
 - ・周りの人とのふれあいの中で、人に対する愛情と信頼、そして人権を大切にする心を育 てる。
- ③ よく考える子(自発性・知的好奇心)
 - ・周りの自然に興味を持って接し、動植物と仲良しになれる態度を養う。
 - ・周りの人の話しを良く聞き、表現する態度を身につける。

(3) 保育所保育指針に基づく各施設が共有すべき事項

【幼児教育を行う施設として共有すべき事項】

① 育みたい資質・能力

保育所においては、生涯にわたる生き方の基礎を培うため、保育所保育指針に基づく保 育の目標を踏まえ、次に掲げる資質・能力を一体的に育むよう努めるものとする。

ア 豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かったり、できるようになったりす

る「知識及び技能の基礎」

- イ 気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする「思考力、判断力、表現力等の基礎」
- ウ 心情、意欲、態度が育つ中で、より良い生活を営もうとする「学びに向かう力、人間 性等」は、保育活動全体によって育むものである。

② 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」は、保育活動全体を通して資質・能力が育まれている子どもの小学校就学時の具体的な姿であり、保育士等が指導を行う際に考慮するものである。

ア 健康な心と体

保育所の生活の中で、充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に 働かせ、見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活をつくり出すようになる。

イ 自立心

身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚 し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで 達成感を味わい、自信をもって行動するようになる。

ウ協同性

友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

エ 道徳性・規範意識の芽生え

友達と様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。 また、きまりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる。

オ 社会生活との関わり

家族を大切にしようとする気持ちをもつとともに、地域の身近な人と触れ合う中で、人との様々な関わり方に気付き、相手の気持ちを考えて関わり、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に親しみをもつようになる。また、保育所内外の様々な環境に関わる中で、遊びや生活に必要な情報を取り入れ、情報に基づき判断したり、情報を伝え合ったり、活用したりするなど、情報を役立てながら活動するようになるとともに、公共の施設を大切に利用するなどして、社会とのつながりなどを意識するようになる。

カ 思考力の芽生え

身近な事象に積極的に関わる中で、物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気付い

たりし、考えたり、予想したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる。また、友達の様々な考えに触れる中で、自分と異なる考えがあることに気付き、 自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、 自分の考えをより良いものにするようになる。

キ 自然との関わり・生命尊重

自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探究心をもって考え言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念をもつようになる。また、身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊さに気付き、身近な動植物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切にする気持ちをもって関わるようになる。

ク 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などに親しむ体験を重ねたり、標識や文字の役割に気付いたり、自らの必要感に基づきこれらを活用し、興味や関心、感覚をもつようになる。

ケ 言葉による伝え合い

保育士等や友達と心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

コ 豊かな感性と表現

心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気付き、感じたことや考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。

- ③ 乳児保育に関わるねらい(3つの視点)
 - ア 健やかに伸び伸びと育つ

健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力の基盤を培う。

イ 身近な人と気持ちが通じ合う

受容的・応答的な関わりの下で、何かを伝えようとする意欲や身近な大人との信頼関係を育て、人と関わる力の基盤を培う。

ウ 身近なものと関わり感性が育つ

身近な環境に興味や好奇心をもって関わり、感じたことや考えたことを表現する力の 基盤を培う。

④ 1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい(5領域)

ア健康

健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。

イ 人間関係

他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育て、人と関わる力を養う。

ウ環境

周囲の様々な環境に好奇心や探究心をもって関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。

工 言葉

経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う。

オ 表現

感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する 力を養い、創造性を豊かにする。

Ⅲ 各園の年間(月別)行事計画

各園・放課後キッズクラブの年間(月別)行事計画は下記のとおりです。

2022年 4 月(保育日数:25日)

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい	玉川保育園	放課後キッズクラブ
1		辞令交付式	入園式	入園式	保育園 入園式	企画会議	(新井小学校)
1	金	初任者研修(第一日)	0歳児懇談会 5歳児懇談会	主任会議	懇談会(0歳児)	慣らし保育①	
2	土	初任者研修(第二日)	給食試食会				
3	日						ı
4	月		企画会議			慣らU保育②	
5	火	企画準備会	主任会議	お花見会食(予) 五月人形飾り	小学校入学式 企画会議	慣らし保育③	
6	水		幼児会議	乳児会議		慣らし保育④	
7	木		たいこ指導			慣らし保育⑤	入学式 キッズアカデミー
8	金		5月人形飾りつけ	体操教室	5月人形飾り	職員検便	
9	±		1·4歳児懇談会 給食試食会				
10	日						
11	月		さつまいも苗注文		主任会議	幼児会議 消防点検	
12	火		給食会議	幼児会議	乳児会議	はじめまして集会 乳児会議	/ 7/1 T(T.T.)**
13	水		えいごであそぼう (3・5歳児)		幼児会議	体操・園医健診 五月人形飾り	- イースターエッグで遊ぼう
14	木				えいごであそぼう (3・5歳 児) 給食会議	給食会議	キッズアカデミー
15	金		体操指導	給食反省会	給食会議		-77 h/h/h
16	±		2·3歳児懇談会 給食試食会			保育説明会 ひまわり会総会	- マスク作り
17	日			<u>'</u>			
18	月						
19	火	企画準備会					
20	水		誕生会	誕生会	体育指導(幼児)		- プラ板作り
21	木		避難訓練 職員会議			誕生会	キッズアカデミー
22	金		害虫駆除	体操教室 幼児会議		避難訓練	- / I" "I-lo
23	土				誕生会 職員会議 こどもの日を祝う会		- アイロンビーズ作り
24	日				•		
25	月					職員会議	
26	火			避難訓練 職員会議	避難訓練	太鼓指導	
27	水		えいごであそぼう (2・4歳児)			体操教室	- 宝さがし
28	木		こどもの日を祝う会		えいごであそぼう (2・4歳 児)	こどもの日集会	キッズアカデミー
29	金			昭和の日(長幼会 四園	a合同研修会·歓送迎会)		
30	土						こいのぼり飾り作り
備	考	企画運営会議 合同園長会		消防点検		おはなし会(休み)	一斉下校:17:00
7.0		口川圏大云			ı	お花見会食	<u> </u>

【会議】

- 1) 企画運営会議は原則第3木曜日開催
- 2) 合同園長会は、基本、企画運営会議の開催の無い月に実施する他、状況に応じて都度開催する
- 3) 企画準備会は原則として第2・第3火曜日に開催する

2022年 5 月(保育日数:23日)

В	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	日			<u>"</u>			
2	月			主任会議			
3	火			憲法	2念日		И.
4	水			みどり)の日		
5	木			こども	5の日		
6	金		5月人形片付け	五月人形片付け	企画会議		紙粘土で
7	±						スーツメモスタンド作り
8	日						
9	月			乳児会議	主任会議	企画会議 五月人形片付け	
10	火	企画準備会	主任会議		乳児会議	幼児会議	55.5% /FN/+E4
11	水		えいごであそぼう (3・5歳児)	幼児会議	幼児会議	体操教室 避難訓練	わたがし作り体験
12	木		たいこ指導	懇談会・試食会 (5歳児)	えいごであそぼう (3・5歳 児)	おはなし会 乳児会議	キッズアカデミー
13	金		給食会議	体操教室 懇談会·試食会(4歳児)	幼児園外保育	給食会議 職員検便	テルテル坊主飾り作り
14	±					試食会 懇談会	プレテル・の土即ツ作り
15	日			開所記念日			
16	月		保育参観週間 ~20日 0歳児給食試食会	給食反省会			
17	火						うちわ作り
18	水		尿検査		開園記念日(14周年) 体育指導(幼児)		7547159
19	木		誕生会	懇談会・試食会(3歳児)	給食会議		キッズアカデミー
20	金		体操指導 職員会議	懇談会・試食会(2歳児)	避難訓練	なかはらっこシアター(予)	・ミサンガ作り
21	±						29711119
22	日						
23	月						
24	火	【監事監査】	絵本の日	誕生会	誕生会	太鼓指導	キッズクラブeスポ部「極!」
25	水		さつまいも苗植え えいごであそぼう (2.4歳児)	さつまいも苗植え(2〜5歳) 給食会議・職員会議		体操教室	マリカー週間
26	*	第1回理事会		避難訓練 懇談会·試食会(1歳児)	えいごであそぼう (2・4歳 児)	誕生会 職員会議	キッズアカデミー
27	金		たいこ指導	体操教室 懇 談会·試食会(0歳児)	MM祭り 職員会議	4・5歳児遠足	キッズクラブeスポ部「極!」
28	±						マリカー週間
29	日						
30	月			フリー会議 給食会議			
31	火				プール組立て		脱出ゲーム
備	考	令和3年度決算·事業報 告	内科健診	内科健診(1回目) お茶摘み		4歳・5歳児保育参観 太鼓指導	一斉下校:17:00

2022年 6 月(保育日数: 26日)

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)	
1	水			主任会議	保育参観 (4歳児) 体育指導 (幼児)	企画会議 プール前健診	キッズシアター	
2	木		ハートフル練り歩き 幼児会議		保育参観(3歳児)		キッズアカデミー	
3	金		体操指導		保育参観(0歳児) 企画会議	幼児会議		
4	±		ふれあい祭り 和太鼓発表				――毛玉ぬいぐるみ作り	
5	日		THAT SEE SEE SEE SEE SEE SEE SEE SEE SEE SE	I .		1		
6	月		主任会議		プール開き 主任会議	乳児会議		
7	火		じゃが芋堀(澤さん)	乳児会議	保育参観 (1歳児) 乳児会議	害虫駆除 おひさまひろば	キッズクラブ手芸部	
8	水	企画準備会	えいごであそぼう (3・5歳 児)		保育参観 (2歳児) 幼児会議	体操教室	極!マイ箸週間」	
9	木				保育参観 (5歳児) えいごであそぼう (3・5歳児)	おはなし会	キッズアカデミー	
10	金		誕生会 給食会議	体操教室 幼児会議		職員検便	キッズクラブ手芸部	
l1	±						「極!マイ箸週間」	
12	日							
13	月			縦割り保育 ~17日				
L4	火					給食会議	郊外遠足 (仮)	
15	水		おはなし会	給食反省会	体育指導 給食会議	歯科検診		
16	木				職員会議		キッズクラブ建築部	
17	金		職員会議 体操指導		えいごであそぼう (2・4歳児)		「極!マイクラ週間」	
18	±					たんぽぽ広場		
19	日					_		
20	月				避難訓練			
21	火		幼児縦割り ~24日			避難訓練	スライム作り	
22	水					体操教室	ATIMIFS	
23	木	【定時評議員会】	えいごであそぼう(2・4歳児)	ジャガイモ掘り	えいごであそぼう(2・4歳) お泊り買い物	職員会議	キッズアカデミー	
24	金		体操指導 プール組み立て	誕生会 体操教室 プール組立 職員会議	5歳児お泊り保育			
25	H				5歳児お泊り保育		流しそうめん	
26	日							
27	月	資産変更登記			誕生会			
28	火		プール開き			太鼓指導	キッズ世界一周の旅	
29	水			避難訓練 幼児会議		誕生会	1 ノハニット /ロッパ	
30	木			フリー会議 給食会議		プール開き	キッズアカデミー	
備	考	定時計議長云 資産・役員変更に伴う登	歯科検診 歯磨き指導	歯科検診(1回目)	害虫駆除	4·5歳児保育参観 太鼓指導	一斉下校:17:00	

2022年 7 月 (保育日数: 25日)

B	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	金		体操指導 幼児会議	主任会議プール開き	企画会議	企画会議 七夕飾りつけ	
2	±		-137 62472	77785		- GF ZHF H	── 七夕飾り
3	日						
4	月		主任会議七夕飾りつけ		主任会議	幼児会議	
5	火	企画準備会	as ars = n		乳児会議	おひさま広場 避難訓練(水害)	キッズクラブ美術部
6	水				体育指導(幼児) 幼児会議	乳児会議	「極!漫画家週間」
7	木		七夕会	七夕の会 乳児会議	七夕の会	七夕集会	キッズアカデミー
8	金			体操教室		職員検便	キッズクラブ美術部
9	±						「極!漫画家週間」
10	日					į.	į.
11	月			幼児会議			
12	火		給食会議			太鼓指導	
13	水		えいごであそぼう(3・5歳児)			体操教室	
14	木				えいごであそぼう (3・5歳 児)	給食会議 おはなし会	キッズアカデミー
15	金		体操指導	避難訓練 給食反省会	給食会議		キッズ廻戦
16	±						177,248
17	日						
18	月			油	の日		
19	火		絵本の日				シャボン玉遊び
20	水	企画準備会	職員会議 たいこ指導		体育指導(幼児)		
21	木				職員会議		キッズアカデミー
22	金		5歳児お泊り保育	幼児会議			
23	±		5歳児お泊り保育			夏祭り	
24	日						
25	月						
26	火				避難訓練 企画会議	避難訓練(竜巻)	リアル水鉄砲ナイト〜27E キッズアカデミー
27	水		えいごであそぼう(2・4歳児)	誕生会	誕生会 主任会議	職員会議	キッズアカデミー
28	木		誕生会	給食会議 職員会議	えいごであそぼう (2・4歳) 乳児会議	誕生会 ゆうらく交流	キッズアカデミー
29	金			お泊り保育(5歳児)	幼児会議		キッズアカデミー 虫捕り~30日
30	±			お泊り保育(5歳児)			キッズアカデミー
31	日						
備	考	企画運営会議 合同園長会				3歳児保育参観 太鼓指導	一斉下校:17:00

2022年8月(保育日数:26日)

В	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	月			主任会議フリー会議		企画会議	
2	火	企画準備会				おひさま広場 園医健診	キッズクラブ eスポ部
3	水		主任会議			幼児会議	「極!スマブラ週間」
4	木		幼児会議		えいごであそぼう (3・5歳児)	おはなし会	キッズアカデミー
5	金		体操指導	乳児会議		職員検便	キッズクラブ eスポ部
6	±						「極!スマブラ週間」
7	日						
8	月			避難訓練			
9	火		給食会議			乳児会議	
10	水		えいごであそぼう (3・5歳児)	夏期合同保育 ~15日		避難訓練	キッズアカデミー
11	木			<u>'</u>	の日	<u> </u>	
12	金				避難訓練		キッズアカデミー すいかわり
13	±						キッズアカデミー
14	日						
15	月			給食反省会			
16	火	企画準備会		幼児会議		給食会議	キッズ怪談 キッズアカデミー
17	水		職員会議		給食会議		DT=-81
18	木		たいこ指導				- 肝試し
19	金		誕生会				
20	±						
21	日						
22	月						
23	火				誕生会		
24	水		えいごであそぼう(2・4歳児)	誕生会 幼児会議		誕生会	
25	木				えいごであそぼう(2・4歳児) 職員会議		キッズアカデミー
26	金		体操指導	夏祭り 職員会議		5歳児お泊り保育	丁載5 キ /ケり
27	±					5歳児お泊り保育	- 下敷き作り
28	日						
29	月						
30	火		プール納め プール片付け	フリー会議 給食会議		職員会議	
31	水		プール片付け(予定)		プール納め	プール納め	キッズシアター
/#±	考	企画運営会議				体操教室(休み) おはなし会(休み)	一斉下校:17:00

2022年 9 月 (保育日数: 24日)

14 水	B	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
************************************	1	木		総合防災訓練		総合防災訓練	総合防災訓練	
パワー (テ) パワー (ア) の (ア) の (ア) の (ア) の (ア) パワー (ア) の (ア)	2	金		体操指導		企画会議	企画会議	18 for \$1 18/640
5 月 主任会議 大規模誌名 主的会議 おひきは広場 検定期間 ~8日 7 水 (株理報報会) 総本の日 別別会議 (株理報報(別別) 幼の会議 別の会議 別の会議 おひきは広場 (株理教室 幼の会議 別の会議 オッズアがデー 9 金 (人工指導 見い会議 (株理教室 別の会議 (株理教室 別の会議 (株理教室 別の会議 オッズアがデー 10 よ (株理教室 見い会議 (株理教室 別の会議 (株理教室 日本) (株理教室 日本) イ総児の予らなの交流 14 水 (株理教室 日本) (株理教室 日本) (株理教室 日本) (株理教室 日本) インズアがデー 15 水 (株理教室 日本) (株理教室 日本) (株理教室 日本) インズアがデー インズ港日 15 水 (株理教室 日本) (株理教室 日本) (株理教室 日本) インズ港日 インズ港日 16 全 (株理教室 日本) (株理教室 日本) (株理教室 日本) インズがテー インズアがデー 17 よ (株理教室 日本) (株理教室 日本) (株理教室 日本) (株理教室 日本) インズアがデー インズアがデー 20 水 (株理教室 日本) (株理教室 日本) (株理教室 日本) インズを記述 日本) インズアがデー インズを記述 日本) インズ連 日本) インズ連 日本) インズ連 日本) インズ連 日本) インズ連 日本) インズ連 日本) インズを記述 日本) インズ連 日本) インズ連 日本) インズ連 日本) <t< td=""><td>3</td><td>±</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>バザー (予)</td><td> ボツノアツノカー P代Fり </td></t<>	3	±					バザー (予)	ボツノアツノカー P代Fり
大規模表表 大規模表表 工匠会議 大規模表表 大規模表表 校正規模 校正規模 校正規模 校正規模 校正規模 校正規模 校正規模 校正規模 校正規模 大規模表表 幼児会議 対応が表述 大規模表表 幼児会議 対応が表述 大規模表表 幼児会議 対応が表述 大規模表表 幼児会議 対応が表述 対応が表述 大規模表表 対応を対域 インアアアデー 大規模表表 対応が表述 対応が表述 大規模表表 大規模表表 対応が表述 対応が表述 大規模表表 大規模表表 大型の会議 規模を使 イ域児からなの交流 イ域児が 大型移目 インスアアデニー イ質経験 株理会 オンスアアデミー オンスアアデミー オンスアアデミー 本理会 本の表述 本の表述表述 本の表述 本の表述	4	日				こども神輿		<u> </u>
7 水 株 内指導(幼児) 体験整置 幼児会議	5	月				主因会議		
##	6	火	企画準備会	絵本の日		乳児会議	おひさま広場	検定週間 ~8日
大田福寿	7	水						
10 1	8	木		敬老の日の集い	大根種まき(幼児)	えいごであそぼう(3・5歳児)		キッズアカデミー
1 日 日 日 日 日 日 日 日 日	9	金		たいこ指導			職員検便	
12 月	10	±						
13	11	日						
14 水	12	月						
1	13	火		給食会議			4歳児ゆうらくとの交流	
# 会長の省会 総合反省会 総合反省会 総合反省会 総合反省会 総合反省会 総合反省会 総合反省会 総合反省会 総名の日の集い キッス線日 キッス線日 キッス線日 キッス線日 キッスをの日 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14	水			幼児会議		体操教	
17	15	木		誕生会		給食会議		キッズアカデミー
17 土	16	金		体育指導 職員会議		敬老の日を祝う会	敬老の日の集い	ナップタロ
19 月 一次	17	±						
20 火 1 水 企画準備会 乳児総練 体育指導(幼児) 運動会全体練習 せつけん作り ~22日 22 木 運動会予行(乳児) 幼児絵練 幼児会議 職員会議 事業会議 キッズアカデミー 23 金 教分の日 24 土 運動会予行(乳児) 職員会議 25 日 26 月 27 火 運動会予行(幼児) 誕生会 東ツス運動会総練① 28 水 29 木 雨天川(幼児) 監生会 別ー会議 総食会議 えいごであぞぼう(2・4歳児) 職員会議 キッズアカデミー 30 金 雨天川(乳児) 歴生会 別ー会議 総食会議 本布団乾燥 本名下節・17・00	18	日						
21 水 企画準備会 乳児総練 体育指導(幼児) 運動会全体練習 せつけん作り ~22日 22 木 運動会予行(乳児) 幼児総練 幼児会議 連動会予行①(予定) 職員会議 キッズアカデミー 23 金 秋分の日 24 土 25 日 25 日 26 月 27 火 運動会予行(幼児) 誕生会 東ッズ運動会 28 水 えいごであそぼう(2・4歳児) 延生会 東ッズ運動会 29 木 雨天川(幼児) 産体総練 職員会議 スレごであそぼう(2・4歳児) 職員会議 キッズアカデミー 30 金 雨天川(乳児) 遅生会 リー会議 給食会議 であるでぼう(2・4歳児) 電動会予行②(予定) 布団乾燥 マスエギシ・17・00	19	月			敬老	の日		
22 木 運動会予行(乳児) 幼児総練 幼児会議 瀬分の日 23 金 秋分の日 24 土 25 日 26 月 27 火 運動会予行(幼児) 誕生会 車動会総練① 28 水 29 木 雨天川(幼児) 全体総練 職員会議 ネルごであそぼう(2・4歳児) 職員会議 キッズアカデミー 30 金 南天川(乳児) 運動会予行②(予定) であそぼう(2・4歳児) 職員会議 キッズアカデミー (本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	20	火						
注動会子行 (年児) 幼児会議 職員会議 キッスアカテミー キッスアカテミー シリスタ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21	水	企画準備会		乳児総練	体育指導(幼児)	運動会全体練習	せっけん作り ~22日
24 土 運動会予行① (予定) 職員会議 25 日 26 月 運動会予行 (幼児) 誕生会 運動会総練① 27 火 運動会予行 (幼児) 誕生会 車動会総練① 28 水 元にであそぼう (2・4歳児) 誕生会 本 東アバアカデミー 29 木 雨天川、(幼児) 誕生会 フリー会議 給食会議 本ルズアカデミー 30 金 南天川、(乳児) ブリー会議 給食会議 本のであるほど、(2・4歳児) 職員会議 キッズアカデミー (事実) 中の関乾燥 ー ※下が・17・00	22	木		運動会予行(乳児)				キッズアカデミー
職員会議 職員会議 職員会議 電動会予行 (幼児) 誕生会 運動会総練① キッズ運動会 ネッズアカデミー 電動会予行 (幼児) 証生会 であそぼう (2・4歳児) 29 木 雨天川、(幼児) 職員会議 ネッズアカデミー であるでは、 17・00 であるでは、 17・00	23	金			秋分	の日		
26 月 27 火 運動会予行 (幼児) 誕生会 車動会総練① 28 水 元いごであそぼう (2・4歳児) 誕生会 本 本株総練 職員会議 元ンであそぼう (2・4歳児) 職員会議 キッズアカデミー 30 金 雨天リハ (乳児) 誕生会 りー会議 給食会議 フ 運動会予行② (予定)	24	±						
27 火 運動会予行(幼児) 誕生会 運動会総練① キッズ運動会 28 水 えいごであそぼう(2・4歳児) 誕生会 ジェイン・17・00 29 木 雨天リハ(幼児) 電動会会議 ホッズアカデミー 30 金 雨天リハ(乳児) ジェ生会 リノー会議 給食会議 フ運動会予行②(予定)	25	日						
28 水 えいごであそぼう (2・4歳児) 誕生会 キッズ運動会 29 木 雨天川、(幼児) 職員会議 職員会議 えいごであそぼう (2・4歳児) 職員会議 キッズアカデミー 30 金 雨天川、(乳児) 誕生会 リー会議 給食会議 フ リー会議 給食会議 一多下校・17・00	26	月						
28 水 えいごであそぼう (2・4歳児) 誕生会 29 木 雨天リハ (幼児) 全体総練 職員会議 現金会議 第三十ッズアカデミー 30 金 雨天リハ (乳児) 誕生会 リノー会議 給食会議 「重動会予行② (予定)」	27	火		運動会予行(幼児)		誕生会	運動会総練①	ナップ語動会
The state of t	28	水		えいごであそぼう(2・4歳児)			誕生会	イッ人建劉云
カー	29	木		雨天リハ(幼児)		えいごであそぼう(2・4歳児)	職員会議	キッズアカデミー
備 多	30	金		雨天川(乳児)		運動会予行②(予定)		
	備	考						一斉下校:17:00

2022年10月(保育日数:25日)

1 土 車任会議 第15回運動会(保袖日) 2 日 (金田会議 企画会議 企画会議 (金田会議 (加尼会議 (株正期間 ~81 (株理期間 ~81 (株理期間 ~81 (株理期間 ~81 (株理期間 ~81 (株理期間 ~81 (株理事間 ~81 (株理期間 ~81 (株理事間 ~81 <th>ズクラブ 学校)</th>	ズクラブ 学校)
古田会議 上田会議 企画会議 企画会議 企画会議 企画会議 企画会議 位面会議 位面の表述 元の元から 元の元から 元の元から 元の元から 元の元がら 元の元	
大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	
大 近日準備密 20万元義氏 12万元 12万元	
ROUTE RO	B

1	
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
10 月 11 八 12 13 14 15 15 15 15 15 15 15	
11 八	
11 大	
12 水 水 記述であそぼう (3・5歳児) 総合所災訓練 経難訓練 体操教室 給食会議 工座王位決定制 給食会議 13 木 さつまいも掘り(澤さん) 記述であそぼう (3・5歳児) おはなし会 キッズアがデー 14 金 給食会議 体操教室 幼児会議 第15回連動会(候補 自) 運動会予備日 16 日 17 月 17 月 18 火 企画準備会	
13 木 本 とつまいも掘り(澤さん) えいごさみでぼう(3・5歳児) おはなし会 キッズアがデーイを検教室 幼児会議 幼児会議 幼児会議 幼児会議 幼児会議 幼児会議 幼児会議 幼児会議	线
14 世 総 総良会議 幼児会議 運動会予備日 運動会予備日 15 土	
15 土 出生 第15回運動会(候補目) 運動会予備日 16 日 17 月 日 ※ 企画準備会 さつまいも掘り予備日 (済せん) ※ 公面準備会 おりたりで減ら ・ サンスアカデミー 20 木 ・ 知りたりでは、	
16 日 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
17 月	
18 火 企画準備会 さつまいも掘り予備日 (澤さん) 給食会議 観劇 19 水	
19 水 チューリップ植え付け 体育指導(幼児) キッズアカデミー 20 木 幼児遠足 か児園外保育 職員会議 幼児/又遠足 21 金 体操指導 害虫駆除 園外保育(幼児) 幼児/又遠足 22 土 「 「 「 23 日 日 24 月 保育参観週間 ~29日 「 25 火 職員会議 誕生会 誕生会 26 水 玉ねぎ苗発注 誕生会 体操教室	
21 金 体操指導書出駆除 國外保育(幼児) 切児園外保育職員会議 幼児パス遠足 22 土 23 日 24 月 (保育参観週間 ~29日) 保育参観週間 ~29日 25 火 職員会議 誕生会 近上会 26 水 五おぎ苗発注 誕生会 体操教室	
22 土 書虫駆除 調が採用(切売) 職員会議 切売/久速定 22 土 コカライム作り 23 日 24 月 保育参観週間 ~29日 25 火 職員会議 誕生会 延生会 26 水 五ねぎ苗発注 誕生会 体操教室	
22 土 点 23 日 24 月 保育参観週間 ~29日 25 火 塩塩会 26 水 基名ぎ音発注 誕生会 体操教室	
24 月 25 火 職員会議 誕生会 誕生会 26 水 玉ねぎ苗発注 誕生会 体操教室	
25 火 職員会議 誕生会 誕生会 26 水 玉ねぎ苗発注 誕生会 体操教室	
26 水 本 五ねぎ苗発注 誕生会 本機教室	
26 / 水 / 本格 本ねき苗発注 誕生会 体操教室 体操教室 は	
	ΞŊ
27 木 11月度主任会議 えいごであそぼう(2・4歳児) 遊難訓練 キッズアカデミー	
28 金 第2回理事会 なかよしパーティごつこ 体操指導 総食会議 職員会議 調覧会議	
29 土	·-
30 日	
31 月 乳児個人面談週間~4日 ハロウィン わいわい仮装パーティー	
備 考 企画運営会議 内科健診 療育相談 小学校交流 内科健診 (2回目) 1歳児保育参観 一斉下校:16	: 30

2022年11月(保育日数:24日)

2	人 K た 日 日 企画準備会 K 株 第2回評議員 会	乳児個人面談週間~4日 体操指導 幼児会議 さつまいも掘り (ちびっこ菜園) えいごであそぼう (3・5歳児) 給食会議		企画会議 体育指導(幼児) 主任会議 との日	おひさま広場 企画会議 歯科検診 幼児会議 親子で遊ぼう会 乳児会議	(新井小学校) フランクフルト屋さん
3	た 会 士 コ 司 火 企画準備会 水 木 第2回評議員	幼児会議 さつまいも掘り (ちびっご菜園) えいごであそぼう (3・5歳児) 給食会議	文化	主任会議	歯科検診 幼児会議 親子で遊ぼう会 乳児会議 園医健診	
4 \$\frac{1}{3}\$ 5 \$\frac{1}{3}\$ 6 \$\frac{1}{6}\$ 7 \$\frac{1}{6}\$ 8 \$\frac{1}{2}\$ 9 \$\frac{1}{3}\$ 10 \$\frac{1}{3}\$	金	幼児会議 さつまいも掘り (ちびっご菜園) えいごであそぼう (3・5歳児) 給食会議	文化	*	親子で遊ぼう会乳児会議園医健診	
5 ± ± 6 E 7	土	幼児会議 さつまいも掘り (ちびっご菜園) えいごであそぼう (3・5歳児) 給食会議			乳児会議	
6 E 7 F 8	日 日 人 人 企画準備会 人 人 第2回評議員	さつまいも掘り (ちびっこ菜園) えいごであそぼう(3・5歳児) 給食会議			乳児会議	
6 E 7 F 8	日 日 人 人 企画準備会 人 人 第2回評議員	さつまいも掘り (ちびっこ菜園) えいごであそぼう(3・5歳児) 給食会議			乳児会議	
7 F 8 ½ 9 ⅓ 10 ⅓ 11 ፏ	月 火 企画準備会 水 米 第2回評議員	さつまいも掘り (ちびっこ菜園) えいごであそぼう(3・5歳児) 給食会議			園医健診	
8 1/ 9 1/ 10 1/ 11 \(\frac{1}{2}\)	火 企画準備会 水 第 2回評議 員	さつまいも掘り (ちびっこ菜園) えいごであそぼう(3・5歳児) 給食会議			園医健診	
10 A	木 第2回評議員	えいごであそぼう(3・5歳児) 給食会議			職員インフルエンザ接種	検定週間 ~12日
11 🖆			II .	地域交流会 (2歳児と遊	体操教室	
	金	会	人形劇	ぼう) えいごであそぼう (3・5歳児)	おはなし会	キッズアカデミー
12 ±		誕生会	体操教室 乳児会議	避難訓練	移動動物園 職員検便	
	±		光 元云 武		服員快使 たんぽぽ広場	
13 E	3					
14 F	∃ .	幼児個人面談週間	幼児会議		給食会議	
15 り	ν.	~18日 焼きいも会	避難訓練		避難訓練	キッズクラブ動画部
16 7		焼いも会(予備日)	給食反省会	体育指導(幼児) 給食会議委	体操教室	「極!おもしろ動画づくり週 間」
17 7	*		かきいも会		わいわいクラブ	キッズアカデミー
18 🖆	£	体操指導			幼児なかよし散歩	キッズクラブ動画部 ・「極!おもしろ動画づくり週
19 ±	±					間」
20 E	3					
21 月	=					
22 1	火 企画準備会	職員会議				
23 才	k		勤労	惑謝の日		
24 7	*	企画会議	誕生会	えいごであそぼう (2・4歳児)		キッズアカデミー
25 🖆	全		体操教室 給食会議	発表会予行① 職員会議	チャイルド総練①	
26 ±	±		7 m in N dark 1924			ステンドガラス作り
27 E	3	1				
28 F	1					
29 <i>リ</i>	V.	主任会議		誕生会 ツリー飾りつけ 企画会議		
30 기	k	えいごであそぼう (2・4歳児) 発表会演台設営	全体操練 幼児会議 職員会議	主任会議	誕生会 職員会議	
		7.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4	刈ルム機 		4成只云戟	
備考	音 合同園長会	歯科健診(2回目) 2歳児歯磨き指導	歯科健診(2回目)		年長保育まつり(5歳児) 0歳児保育参観	一斉下校:16:30

2022年12月(保育日数:24日)

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)			
1	木		発表会予行練習 (乳児・幼児)	主任会議 フリー会議		企画会議	キッズアカデミー			
2	金		体操指導		発表会予行②	チャイルド総練②	- クリスマスリース作り			
3	±									
4	日					,				
5	月		道具係会議		乳児会議	幼児会議 害虫駆除				
6	火	企画準備会	発表会最終リハーサル 写真撮影		幼児会議	乳児会議 園医健診	- ロウソク作り			
7	水									
8	木		会場係会議			チャイルド総練③	キッズアカデミー			
9	金			体操教室 お楽しみ会前日準備		職員検便				
10	±		発表会	お楽しみ会	第15回生活発表会 職員会議	チャイルドフェスティバル				
11	日									
12	月		幼児会議 大根収穫 ツリー飾りつけ							
13	火		餅つき		避難訓練	給食会議 おひさまひろば	検定週間 ~18日			
14	水		えいごであそぼう (3・5歳児)	幼児会議		体操教室				
15	木		給食会議 誕生会	給食反省会	えいごであそぼう(2・4歳児) 給食会議	避難訓練				
16	金	第3回理事会	体操指導		もちつき会		キッズアカデミー			
17	±									
18	日									
19	月					誕生会				
20	火	企画準備会	たいこ指導 職員会議			おもちつき	 レッツプレイバドミントン			
21	水		えいごであそぼう(2・4歳児)	お餅つき 職員会議	体育指導(幼児)	体操教室 職員会議	UJJJU IMI OTO			
22	木			誕生会 フリー会議	えいごであそぼう(2・4歳児)	人形劇	キッズアカデミー			
23	金		お楽しみ会	体操教室 クリスマス会 幼児会議	誕生会 お楽しみ会	クリスマスバイキング				
24	±						クリスマス会			
25	日									
26	月		ツリー片付け 正月飾りつけ	フリー会議 給食会議	ツリー片付け					
27	火									
28	水						キッズ大掃除&忘年会			
29	木	年末休園								
30	金			年末	休園					
31	±			年末	法休園					
備	考		避難訓練は抜き打ちで実 施	避難訓練は抜き打ちで実 施	害虫駆除	じゃがいも種いも発注	一斉下校:16:00			

2023年 1 月(保育日数:23日)

B	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)	
1	日			元	旦			
2	月			年始	計休園			
3	火			年始	計休園			
4	水						書初め	
5	木		絵本の日 主任会議	主任会議				
6	金		幼児会議 体操指導			お正月あそびの会		
7	±							
8	日					•	"	
9	月			成人	の日			
10	火			乳児会議	お正月遊びの会 企画会議	おひさまひろば 企画会議		
11	水	企画準備会	えいごであそぼう(2・4歳児)		体育指導(幼児) 主任会議	幼児会議		
12	木		たいこ指導 (5歳児) 給食会議	お正月遊びの会	エロム機 えいごであそぼう (3・5歳児) 乳児会議	おはなし会 乳児会議	- キッズクラブ工作部	
13	金		団子・どんど焼き 職員会議	体操教室 幼児会議	繭玉団子 幼児会議	給食会議 職員検便	「極!お正月遊び週間」	
14	±		4城央五娥	初几云 哦	刈儿公 哦	5歳児懇談会		
15	日							
16	月		幼児縦割り週間 ~21日	給食反省会				
17	火							
18	水				体育指導(幼児) 給食会議	体操教室	- たこ焼き屋さん	
19	木		お店屋さんごっこ		和良云誐		キッズアカデミー	
20	金		体操指導		懇談会(5歳児)	誕生会		
21	±							
22	日							
23	月		保育参観週間 ~27日	ベビーマッサージ(育児講座)	避難訓練			
24	火		誕生会			太鼓指導	キッズクラブスキー部	
25	水		えいごであそぼう(2・4歳児)	誕生会	誕生会	交通安全教室	- 「極!ウインタースポーツ週 間」	
26	木		おはなし会	幼児会議	えいごであそぼう(2・4歳児)	園医健診 体操教室	キッズアカデミー	
27	金			体操教室	懇談会(4歳児)	職員会議	キッズクラブスキー部	
28	±			職員会議	職員会議		- 「極!ウインタースポーツ週間」	
29	日							
30	月			フリー会議				
31	火		たいこ指導(5歳児)	給食会議	おはなし会(2・4歳児)	遊難訓練		
備		企画運営会議 合同園長会	避難訓練は抜き打ちで実施	獅子舞 育児講座 避難訓練:散歩時不審者		お店屋さんごっこおと絵がたり4歳児太鼓指導	一斉下校:16:00	

2023年 2 月(保育日数: 22日)

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)
1	水		主任会議	主任会議	体育指導(幼児) 企画会議	企画会議	お面作り
2	木	第3回理事会			主任会議		キッズアカデミー
3	金		節分会	節分の会	節分会 懇談会(3歳児)	節分の会	豆まき
4	±		5歳児アルバム制作会				
5	日						Н.
6	月		たいこ指導 (5歳児)	乳児会議	乳児会議	なかよし散歩	
7	火		誕生会	保育参加·懇談会 (4歳)	制作遊びの会 幼児会議	おひさまひろば	検定週間 ~10日
8	水	企画準備会	えいごであそぼう(3・5歳 児)	保育参加·懇談会 (3歳)		体操教室 入園前健診	
9	木		ひな人形飾りつけ		えいごであそぼう (2・4歳児)	おはなし会	キッズアカデミー
10	金			体操教室	懇談会(2歳児)	幼児会議 職員検便	
11	±			建国記	念の日		
12	日		和太鼓発表会				
13	月		給食会議	幼児会議	ひな人形飾りつけ	乳児会議	
14	火	企画準備会	企画会議	保育参加·銀談会 (2萬) ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■		給食会議 なかよし散歩	防災訓練
15	水			保育参加・懇談会 (1歳)	体育指導(幼児)	園医健診 わいわいクラブ	
16	木	第2回評議員会	職員会議	給食反省会	えいごであそぼう (2・4歳児) 給食会議		キッズアカデミー
17	金		体操指導		お別れ遠足 懇談会(1歳)	避難訓練	黒板作り
18	±		1・4歳児懇談会		入園説明会	0~4歳児懇談会 一時保育・入園説明会	i ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
19	日						
20	月			誕生会		卒園式総練①	
21	火			保育参加・懇談会 (0歳)	避難訓練		
22	水		えいごであそぼう(2・4歳児)	保育参加・懇談会 (0歳)	誕生会 職員会議	太鼓指導	
23	木			天皇	延生日		
24	金			体操教室 幼児会議		誕生会	±16+7 7 7 1/5 1/5 1/5 1/5 1/5 1/5 1/5 1/5 1/5 1/5
25	±		0歳児懇談会 新入園児説明会	入園説明会			刺繍コースター作り
26	日						<u> </u>
27	月					卒園式操練②	
28	火		絵本の日	フリー会議 給食会議		職員会議	雛飾り作り
/##	考	合同園長会	避難訓練は抜き打ちで実 施	避難訓練は抜き打ちで実 施		4歳児太鼓指導	一斉下校:16:30

2023年 3 月 (保育日数: 26日)

日	曜	本部	すくすく保育園	千丸台保育園	横浜みなとみらい 保育園	玉川保育園	放課後キッズクラブ (新井小学校)	
1	水		主任会議	主任会議	体育指導(幼児) 企画会議	企画会議 体操教室	雛飾り作り	
2	木		たいこ指導バチ譲渡 幼児会議	幼児会議	主任会議	おはなし会	キッズアカデミー	
3	金		ひなまつり ハートフル年長交流	ひなまつり	ひな祭り会 懇談会(0歳児)	ひな祭りの会		
4	±							
5	日							
6	月		誕生会	紅白幕はり	乳児会議	雛人形片付け 卒園式操練③		
7	火	企画準備会		乳児会議	お別れ会・誕生会 幼児会議	おひさまひろば	- ワッフル屋さん	
8	水		えいごであそぼう (3・5歳児)	全体操練 職員会議		体操教室	ーフックル産さん	
9	木			お別れ遠足	えいごであそぼう (3・5歳児)		キッズアカデミー	
10	金		5歳児親子遠足	体操教室	卒園式予行	職員検便		
11	±					卒園式		
12	日							
13	月		給食会議 紅白幕はり	幼児会議		誕生会		
14	火		たいこ指導 (3・4歳児)	給食反省会		避難訓練 給食会議	キッズポケカバトル	
15	水		卒園式予行演習	卒園式前日準備	体育指導(幼児)	太鼓指導 新幼児会議	1 33(11/3/3) (1 /4	
16	木		幼児お別れ会	卒園式	給食会議	新乳児会議	キッズアカデミー	
17	金		体操指導			お別れ遠足	-新入生プレゼント作り	
18	±		卒園式 年度末職員会議		第15回卒園式 職員会議		WIN CES D CS T TT S	
19	日							
20	月			誕生会				
21	火			春分	の日			
22	水		乳児制作物持ち帰り	保育室移動		体操教室		
23	木		乳児制作物持ち帰り		えいごであそぼう (2・4歳児)		卒業遠足 キッズアカデミー	
24	金			体操教室 新幼児会議	避難訓練	年長お別れ遠足予備日		
25	±		新年度準備	新年度準備 布団乾燥 職員会議		新年度準備 職員会議 布団乾燥		
26	日							
27	月							
28	火	企画準備会						
29	水		クラス移動	お花見会食 フリー会議			お花見会	
30	木					進級式 お別れ会		
31	金		進級式	進級式 給食会議	進級式			
備	考	企画運営会議 合同園長会	避難訓練は抜き打ちで実 施	お別れ散歩 避難訓練は 抜き打ちで実施		布団乾燥 4歳児太鼓指導	一斉下校:17:00	

社会福祉法人長幼会 すくすく保育園 事業計画



【はじめに】

すくすく保育園は設立 20 有余年を迎えますが、この 20 年の間に取り巻く環境は大きく様変わりの様相を見せています。待機児童対策として保育所の整備が進む中で都筑区における出生児童数減少傾向と昨年から続くコロナ禍を背景にした保育ニーズの変化による定員割れや、共働きの増加による駅近隣保育園への流入などが当保育園の受入人数の減少につながり、今後も同様の状況が続くものと思われ、認可定員変更を余儀なくされましたが、今年度も一次募集における 0歳児の入所は 1 名と厳しいものとなっています。

この様な状況を踏まえ、地域から愛され信頼される保育園づくりに向けて園内改革を行うことが喫緊の課題であるとの認識の下、管理体制の見直しとして新たに副園長の配置を行い、園長・主任とは違う立場で新人職員への指導・環境設定・マニュアルの見直し等、具体的な対策と、職員個々の考えや意見を取り入れながら園内研修や環境整備の充実を図ってきました。

今年度は、園内 2 年目ということで、「園運営は全員で行うもの」ということを意識し、前年度 末に一人一人の思いを出してもらい、それを基に職員全員で話し合い、園としてのスローガンを 策定したものを軸として副園長・主任と共に、個々の資質の向上・人間力を高められるような取 り組みを進めていきます。

また、昨年度抽出された課題についても、個々を認め合い・分かり合い・気配り合うことのできるような環境づくりに努めていきます。

- *法人の人事評価制度を活用し目標や達成度の確認を行うとともに園としてのスローガンについても振り返りシートを作成し、意識できるようにしていきます。
- *保育士としての「自分」だけでなく、一人の人として、自身の人生設計を考え「これから」 を意識し、今の自分の立ち位置やその中での課題に目を向けられるような働きかけを進めて いきます。
- *労働法制の改正内容を一人ひとりが理解し、お互いが風通し良く働ける環境づくりに努めていきます。
- *幅広い年齢の職員が勤務する中で、職員一人ひとりが自身の考えを発信できること、お互いの考えを認め、共有しながら、子どもたちにとってより良い環境づくりを行っていきます。
- *各種書類の見直し、簡略化についても見直しを行い進めていきます。



I 施設運営

1. 児童の処遇

(1) クラス編成 定員 59名 在籍 61名

(令和4年4月1日現在)

認定区分	クラス名	年齢	園児数	保育士数	備考
	さくらんぼ	0歳児	1	3	
3号	いちご	1 歳児	12	3	
	りんご	2歳児	12	3	障害児(1名含む)
	もも	3歳児	10	1	
2号	みかん	4歳児	13	1	
	ぶどう	5歳児	13	2	障害児(1名含む)
	合 計		61	13	

(2) 月別保育予定日数

4 月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
25	23	26	25	26	24	25	24	24	23	22	26	293日

(3) 【各クラス年間目標】

*ぶどう組(5歳児)

生活や遊びの中で、ひとつの目標に向かい力を合わせて活動し、達成感や充実感を みんなで味わう

* みかん組(4 歳児)

保育者や友だちと一緒に遊びながら、つながりを広げ集団としての行動ができるようになる。

*もも組(3歳児)

保育者や友だちと遊ぶ中で、自分のしたいこと、言いたいことを言葉や行動で表現 する。

*りんご組(2歳児)

衛生的で安全な環境で心身共に快適な生活を送る。

*いちご組(1歳児)

安心できる保育士のもとで自分でしようとする気持ちが芽生える。

*さくらんぼ組(0歳児)

個々の生活リズムを整え、基本的な生活習慣を養う。

園として、子どもたちひとり一人が自分らしさを発揮できるよう、寄り添い・気持ちを 受け止め、環境を整え活動を支えていきます。

(4) 主な行事予定 4月 入園式・懇談会(0歳~5歳)・こどもの日を祝う会

- 5月 内科健診・保育参観・給食試食会・ふれあい祭り
- 6月 じゃがいも掘り・歯科健診・プール開き
- 7月 七夕会・お泊り保育(年長児)
- 8月
- 9月 敬老の日の集い



(夏祭り)

- 10月 創立記念日・運動会・内科健診・園外保育(幼児)・なかよしパー ティーごっこ・さつまいも掘り
- 11月 個人面談週間 (乳児・幼児)・焼き芋会・歯科健診
- 12月 発表会・餅つき会・お楽しみ会
 - 1月 だんご作り・どんど焼き・おみせやさんごっこ(幼児)・幼児縦割り週間
 - 2月 節分会・アルバム制作会(年長児)
 - 3月 ひな祭り会・親子遠足(年長児)・幼児お別れ会・卒園式・進級式・ 新入園児説明会・懇談会(0歳~4歳)
- ・月例行事 誕生会・身体測定・避難訓練
- ・体操指導 (毎月2回…幼児)
- ・太鼓指導 (毎月1回…幼児)
- ・えいご (毎月1回…2歳~幼児)
- ・リズム (毎週1回…幼児)
- ・おはなし会(年10回…全園児)



(太鼓指導 年長児)

(5) 健康管理

常勤の看護師を配置するとともに、医療機関との連携を密にしています。一人ひとりの 発育発達の個人差(個性)を考慮しながら、安全に過ごすことができる環境を作るととも に、日々の保育の中で健康な生活習慣を身につけ、体力づくりや自らの健康に関心を持ち、 病気の予防や体力増進に取り組めるように年間計画を立て、行っていきます。

新しい生活様式に伴い、時代の流れを意識した中で、基本の考え方や目的の見直しを行い、よりよい環境づくりをしていきます。

- ① 日常養護・健康管理
- ② 病気の予防と早期発見
- ③ 安全と事故防止
- ④ 健康増進と保健指導
- ⑤ 環境衛生



(園医による内科検診)

年間保健行事

保健行事	対象年齢				
内科健診	全園児(年2回 5月・10月)				
歯科健診	全園児(年2回 6月・11月)				
視聴覚検査	查 3歳児(年1回 6月)				
尿検査	3・4・5歳児(年1回 5月)				
身体測定	全園児(毎月1回)				
爪検査	爪検査 全園児(毎週月曜日)				

(6) 食事

- ① 保育園での給食は、すべての活動の源となる大切なものと認識し、和食中心の献立を
 - 取り入れ安全でおいしい給食を目指しています 配慮事項・薄味、和風献立を心がける。
- ②栄養管理
- ③食育
- 4)衛生管理
- ⑤栄養給与目標(給食・おやつでとりたい栄養量の目安)



(行事食)

【給与栄養量目標】

令和3年12月現在

	エネルギー	たんぱく質	脂質	カルシウム	鉄	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC
	(kcal)	(g)	(g)	(mg)	(mg)	(μgRE)	(mg)	(mg)	(mg)
3歳未満児	515	21.5	15.0	213	23	188	0.25	0.30	20
3歳以上児	566	23.0	16.0	230	22	190	0.28	0.32	22

6離乳食に関して

個人差を考え、無理のない離乳を進めていく。1歳児の食事に関しては、離乳食(完了食)後、間もないので1歳6か月までは、完了食を準備し、さらに充実させていく。

- ☆初期食(5ヶ月~6ヶ月)
- ☆中期食(7ヶ月~8ヶ月
- ☆後期食(9ヶ月~11ヶ月)
- ☆完了食(12ヶ月~18ヶ月)
- <アレルギー児について>
- ☆アレルギー児の除去食については主治医の意見書を提出していただき、対応していき ます。(半年ごとに確認を行い、除去解除できるようにしていく)
- (7) 安全管理・安全対策
 - ☆交通安全教育 年 1回

☆非常災害時の避難訓練 毎月1回(火災・地震・洪水等、様々な時間を想定し年度の

後半は抜き打ちで行う)

☆不審者対応訓練 毎月の避難訓練とは別に年2回以上実施

☆引き渡し訓練の実施 年1回(9月の総合防災訓練時に実施します)

☆不審者対策 セキュリティシステムで外部からの侵入を管理。(セコムの導入) 非常通報装置の導入(110 番通報システム)

IP無線機の導入(園外保育時・災害時の園や法人各園との連絡に使用)

☆虐待防止のマニュアルを作成し早期発見に努める。

2. 職員の処遇

(1) 職員構成

令和4年4月1日現在

		13/10 1 7 173 1 13/10					
職位·職種	人数	勤務形態					
園 長	1名						
副園長	1名						
主任保育士	1名	育児短時間					
保育士	15名	常勤13名 短時間勤務1名 育休1名					
休月上	5名	非常勤					
栄養士	1名						
調理員	5名	常勤1名 短時間勤務1名 非常勤3名					
看護師	1名						
事務員	1名						
嘱託医	2名						

(2) 健康管理

健康診断 年 1回(7月~8月)

細菌検査 月 1回(全職員)

*給食職員は6月~8月は月2回、ノロウイルス検査を実施

出勤時の検温・健康チェック(全職員)

インフルエンザ予防接種(全職員)

(3) 各種会議(毎月1回)

職員会議・企画会議・主任会議・幼児会議・乳児会議・給食会議 月1回

<4 園合同会議>

- ・企画運営会議 年12回
- ・合同園長会 年12回
- ・合同主任会議 年 5回
- ·合同看護師会議 年 4回

- ・合同栄養士会義 年 4回
- ·合同事務会議 年 4回
- (4) 研修計画
 - •法人全体研修
 - ・キャリアアップの研修(副主任・専門リーダー・職務別分野リーダー)
 - ・園内研修
 - ・横浜市子ども青少年局主催研修
 - ・白峰センター研修
 - ・市社協主催研修
 - ・都筑区主催研修
 - ・和太鼓研修
 - 各自の希望参加研修
- (5) 人事評価制度における取り組み

「社会福祉法人長幼会 職位階層(キャリア)別に求められる資質」において法人職員としての職責・求められるスキル、職内容を理解し、職責と使命感を持ち職務遂行に準じ質の向上につなげるとともに、人事評価制度の「自己観察書」、「指導記録」の充実を図ります。

今年度、処遇改善Ⅱにおける役職と役割を担う職員数は以下の通りです。

- ・副主任 2名
- ・専門リーダー 3名
- ・職務別分野リーダー 3名
- (6) 退職・福利厚生
 - ·福祉医療機構退職共済制度加入
 - ・横浜市勤労者福祉共済(はまフレンド)加入
 - ·業務災害総合保険加入(AIG 損保)
 - ・保育士宿舎借り上げ支援制度

3. 特別保育事業

【一時保育事業】

【延長保育事業】

延長保育時間は、全クラス合同で過ごすため、家庭のような温かい雰囲気を大切にし、安心して過ごすことができる環境を作っていきます。

【障害児等保育事業】

援助・配慮を必要とする子どもについては、保護者・医療センター・区役所などと連携を

取りながら、成長を援助するとともに、該当クラスに加配の職員を配置するなど安心して 生活できる環境を整えていきます。

【地域活動推進事業】

- *世代間交流(都筑ハートフルステーション・横浜はつらつ・横浜ゆうゆう)
- * 異年齢児交流
- *中高生保育体験
- * 園庭開放·育児相談

4. 施設管理

- (1) 事務関係
 - ① 会計事務、管理事務
 - ② 児童処遇事務(保育、給食、健康管理)
- (2) 設備関係

固定游具の設備点検

- (3) 備品関係
 - ① 備品購入予定
 - ② 保育用品購入予定
 - ・新入園児・進級児の備品購入
 - ・幼児机・椅子
 - ③ 給食用品購入予定
 - ・園児用食器・トレーの補充
 - ・昇降機の修理
- (4) 災害対策
 - ① 避難訓練
 - ② 防災設備の点検委託
 - ・年2回(1回は都筑消防署に届出ています)
 - ③ 非常食糧の備蓄(1階と2階に分散備蓄)
 - ・(全児童数+全職員数)×3食×(1日~3日)分

5. 保護者にむけて

保育への理解と協力の促進

保護者の方が安心して働くことができるよう、心配りを欠かさず信頼関係を築いていき ます。

【保育参加】

・保護者の方がいつでも見に来ることができるように、年度初めの懇談会でお伝えしま

す。その他に5月と1月に保育参観週間を設け、園の様子を見ていただく機会を作ります。また、動画配信の仕組み取り入れ、日常の保育の様子や行事の様子を配信していきます。

- ・年度初め・年度末に懇談会を実施。
- ・年1回、個人面談を行います。
- ・年1回 保護者アンケートの実施。

【お知らせ】

- ・園だより・クラスだより・保健だより・給食だより 毎月1日発行
- ・献立表(離乳食・未満児食・幼児食・アレルギー児食・補食・夕食・おやつ)前月下旬に 発行

6. 地域社会との連携

- ・近隣の保育園・小学校との連携
- ・ボランティア・中高生の受け入れ
- ・町内会の行事参加
- ・園庭開放
- ・育児相談
- ・実習生の受け入れ

7. その他

- ・保育園の自己評価を行い、公表する。
- ・保育士の自己評価(人事評価)





事 【すくすく保育園の四季】





社会福祉法人長幼会 千丸台保育園 事業計画



はじめに

長幼会が運営する4つの保育園と放課後キッズクラブが果たすべき社会的責任を担って、私 たち職員が子どもたちの最善の利益を念頭において日々の保育に向かう事が重要と考えます。

保育目標の『思いやりのあるたくましい子の育成』に努め、これからの社会を担っていく子 どもたちが心も身体も強くたくましく生きていけるような人に成長していく事を願い、保育に 取り組んでいきます。

また新型コロナウイルス感染症の影響が引き続き考えられることを踏まえ、感染拡大防止対策と衛生面に配慮し、安全に過ごすことができる環境設定や保育(行事)の工夫を職員と話し合いをしながら、最善の方法を見つけ出していきたいと思います。今の社会に対応すべき保育を見つけ出し、子どもたちの経験値を上げ、これからの成長に繋がっていく事を願います。

- ◎次世代に向けて若い世代の職員の指導を経験豊かな職員が担当し、経験を積みながら人材育成を園全体として取り組んでいきます。
- ◎SDGs 項目の取り組みとして広い視野を持ち 17 項目を保育の現場に取り入れ、千丸台保育 園の特色を大切にし、子ども達が将来、社会に生き抜く力を身に付け社会貢献できるよう、 活動と取り組みを計画し、推進していきます。
- ◎職員が安心して働くことができる環境づくりや研修の充実を図り、保育士に求められる資質 や役割を明確にし、子どもたちの保育に資するような人材育成計画を立てていきます。
- ◎『チームワーク』を常に大切にし、職員同士がお互いを気遣える関係であり、悩みなど打ちあけられる相談しやすい人間関係作りができる体制を作っていきます。

I 施設運営

1. 児童の処遇

(1) クラス編成 定員 100名 在籍 106名

令和4年4月1日現在

認定区分	クラス名	年齢	園児数	保育士数	備考
	ひよこ	0歳児	11	4	
3号	うさぎ	1歳児	15	4	
	ぱんだ	2歳児	18	4	
	きりん	3歳児	20	2	
2号	ぞう	4歳児	21	1+2(※)	配慮児2名
	らいおん 5歳児		21	1+2(※)	配慮児2名
	合 計		106	16+4	

^{*}各クラス1名ずつ一時保育受け入れ

^{*(※)…}加配保育士

(2) 月別保育予定日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
25	23	26	25	26	24	25	24	24	23	22	26	293日

【年間保健行事】

保健行事	対象年齢
内科健診	全園児 (年2回:春・秋)
歯科健診	全園児 (年2回:春・秋)
視聴覚健診	3歳児 (年1回:6月)
尿検査	3・4・5歳児 (年1回:5月)
身体測定	全園児 (月1回)
爪検査	全園児(毎週1回:月曜日)
頭髪検査	全園児(毎週1回:月曜日)

2. 保育目標

『思いやりのあるたくましい子の育成』

高齢者との交流や子ども間の年齢を超えた交流、野菜・花作り等自然とのふれあい体験、遊びや季節行事等を通して、人間形成の基盤となる思いやりの気持ちや心身共にたくましい子の育成を保育目標とします。また家庭や地域社会との連携を密にして、職員一同真心と愛情をもって子育て支援に取り組みます。

(1) 各クラスの年間目標

【らいおん(5歳児)】

- ・見通しを持って生活する中で基本的生活習慣を身に付け、主体性を高め、就学へつなげていく。
- ・友だちと協力しながら一つの目標に向かっていく中で達成感や充実感を味わう。
- ・様々な経験をする中で得意な事を見つけ力を発揮し、自信を持って生活する。

【ぞう組(4歳児)】

- ・生活に必要な基本的生活習慣や態度を身に付け、集団生活の決まりも分かり、友だち と元気に遊ぶ事を楽しむ。
- ・自分で行える範囲を広げ、何事にも挑戦する。

【きりん(3歳児)】

- ・園生活の流れや生活の仕方が分かり、自分の身の回りの事をしようとする。
- ・体を十分に動かしていろいろな動きのある遊びを楽しみ、心地よさを味わう。
- ・保育士や友だちに親しみを持ち、友だちと触れ合いながら安心して自分のしたい遊び

に取り組む。

・自分の要求や感じた事を自分なりの方法で表現する。

【ぱんだ組(2歳児)】

- ・自分でしようとする意欲を持って基本的生活習慣を身に付けていく。
- ・保育士との安定した関わりの中で自分の思いや気持ちを言葉で表現をしたり、やりと りを楽しんだりする。
- ・いろいろな遊びを楽しみながら友だちとの関わりを広げていく。

【うさぎ組(1歳児)】

- ・自分でしようとする気持ちの芽生えを養いながら、基本的生活習慣が身に付くように する。
- ・戸外遊びや散歩など全身を十分に動かして遊び、歩行の完成を図る。
- ・子どもが話そうとする気持ちを大事にし、言葉の習得を促す。

【ひよこ組(0歳児)】

- ・一人ひとり生活リズムを大切にし、安定した気持ちで過ごす。
- ・個々の発達に応じた離乳の完了・歩行の確立・発語への意欲を育てる。
- ・一人ひとりの気持ちを愛情豊かに受容し、信頼関係の基礎を培う。

(2) 主な行事予定

- 4月 入園式・こどもの日の会
- 5月 保育参観・懇談会・開所記念日
- 6月 親子遠足・縦割り週間・じゃがいも掘り
- 7月 プール開き・七夕の会・お泊り保育
- 8月 夏期合同保育・夏祭り
- 9月 プール納め・敬老の日の会・大根種まき
- 10月 運動会・個人面談・園外保育・お芋掘り・ハロウィン
- 11月 焼き芋会・人形劇・大根抜き・赤ちゃん教室
- 12月 お楽しみ会・クリスマス会・お餅つき
 - 1月 お正月遊びの会・獅子舞・育児講座『ベビーマッサージ』
 - 2月 節分・保育参加・懇談会
 - 3月 ひな祭り・お別れ遠足・卒園式・進級式・お花見会食

☆月例行事⋯誕生会・避難訓練

体操教室(月2回金曜日)…幼児

お習字…5歳児

リズム遊び(週1回水曜日)…幼児

その他…育児講座(年1回)

育児相談 (随時)

園庭開放 (毎週木曜日 10:00~12:00)

障害児保育・産明け保育・延長保育

一時保育(非定型・緊急・リフレッシュ)

(3) 健康管理

子ども一人ひとりの発育発達の個人差(個性)を考慮しながら、健康な生活習慣を身につけ、豊かな成長が遂げられるよう積極的に次の点に取り組みます。

- ① 日常養護・健康管理
 - ・看護師がクラスを回り、健康観察をおこないます。乳児クラスは各自の連絡帳を確認 し、家庭での子どもの様子を把握します。
 - ・0・1歳児は午後の午睡明けに検温を行います。

②病気の予防と早期発見

- ・園で発生した感染症を保健ボードに掲示し、保護者の方へ早期に情報提供をしていき ます。
- ・医師の処方に限り、与薬を行います。
- ・看護師による保健指導(手洗い指導・手指消毒の仕方・マスクの付け方、排泄ケア等) を行います。
- ・内科健診・歯科健診を年2回行い、早期発見につなげていきます。

③安全と事故防止

- ・午睡中の呼吸チェックは2歳児まで行いチェック表に記入をします。
 - 0 歳児…5 分
 - 1歳児…10分
 - 2 歳児……15 分
- ・事故対応マニュアルに基づき、全職員が同じ対応が出来るようにしていきます。

④健康増進と保健指導

- ・鼻のかみ方指導・手洗い指導・健康に関する指導など健康に関する事をわかりやすく 子どもたちに伝えていきます。
- ・感染症対策として検温・手指消毒の徹底・幼児クラスと全職員はマスクの着用をしま す。密を避け、食事の際はパーテーションを使用し、感染予防に努めます。

⑤環境衛生

・保土ヶ谷区保健所指導のもと、次亜塩素酸ナトリウムを使用し、掃除や玩具消毒、 蛇口取っ手やテーブル等安心して使用できるように消毒を行っていきます。

- ・各保育室にクローラ水を使用した空気清浄器・大型加湿器(冬)を設置し、環境を整えます。
- ・感染症対策として保育室の換気を定期的におこない、密にならないように場所の工夫をしていく。また食事の際はパーテーションを使用し、飛沫感染を予防していきます。 幼児クラスはなるべく黙食を意識できるように声かけをしていきます。
- ・感染症対策として検温・手指消毒の徹底・マスクの着用をし、密を避けるように工夫 していきます。

(4) 食事

①保育園の給食は全ての活動の源となる大切なものと認識し、安全でおいしい給食目指してきます。和食を中心とした献立を提供します。

【配慮事項】・薄味、和風献立に心がけます。

- ・旬の素材を使った献立作りを心がけます。
- ・見た目においしく、食べておいしい食事づくりを心がけます。
- ・保護者との連携を密にします。

②栄養管理

パソコンソフト「わんぱくランチ」により毎日、献立食材の栄養計算する

③食育

【目標】

- ・お腹がすくリズムの持てる子ども
- ・食べたいもの、好きなものが増える子ども
- 一緒に食べたい人がいる子ども
- ・食事作り、準備にかかわる子ども
- ・食べ物を話題にする子ども

【毎 月】

・予定献立表の配布(離乳食・未満児食・乳児食・幼児食・補食・夕食・アレルギー対応食・宗教食)を月1回行います。献立は2週間ごとの2サイクルとします。

【給食だより】

・保育園の食事のレシピ紹介や栄養情報などをまとめ、月1回発行していきます。

【会議】

月1回の給食会議にて献立の見直しを行い1サイクル終了後、給食反省会で子どもの食事の状況、離乳食の移行時期、献立の改善点について会議を行います。園長・副園長・主任・乳幼児主任・栄養士・看護師が話し合い、よりおいしい食事作りへ取り組むとともに、食育を含め食全般についての話し合いの場としていきます。

給食・おやつサンプル:事務所窓側に、その日の給食やおやつの見本を展示し、保護者の方へ分かりやすく伝えていきます。

(5) 衛生管理

- ○掃除チェック表を作成し、項目ごとに日付を記入し確認していきます。
- ○調理人の細菌検査(毎月1~2回)・ノロウィルス細菌検査(冬期)、 調理室・乳児調理室の掃除、ワゴン清掃(毎日)、 冷蔵庫消毒、食器洗浄後保管庫、原材料・調理済み食品の保存(2週間)を引き続きし取り組んでいきます。
- 〇朝、夕の水道水残留塩素を測定(毎日)し、給食日誌に記載し確認をしていきます。
- (6) 栄養給与目標(給食・おやつで取りたい栄養量の目安)

【栄養給与量目標】

令和3年4月1日現在

	エネルギー	たんぱく質	脂質	カルシウム	鉄	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC
	(kcal)	(g)	(g)	(mg)	(mg)	(μgRE)	(mg)	(mg)	(mg)
3歳未満児	478	18.0	13.5	225	2.25	200	0.25	0.30	20
3歳以上児	507	19.0	14.0	240	2.2	200	0.28	0.32	20

(7) 離乳食に関して

離乳食は、母乳やミルクなどの『飲む食事』から『噛んで食べる』に移るための練習になるため少しずつ形状を変え、食材も増やしながら与えていきます。調味料は使わず昆布だしと素材の味を生かして調理をします。

離乳食を与える時期は食べる能力の発達に合わせて行い、次のステップには、担任と保護者の方との相談で日程を決めていきます。月齢はあくまでも目安で個人差があるので体調や食欲によってあわてずゆっくり進めていくこととし、初めて食べる食材はまずは、家庭で2回以上摂取してアレルギー症状が出ないことを確認してから保育園で提供していきます。

アレルギー児の食事については、医師からの意見書の提出を基に献立を作成し、月末に次月の献立申し合わせを保護者の方と行う。誤食がない様、全職員が周知し、対応していきます。

アレルギーを起こしやすい卵・牛乳は使用せず 1 歳以降に食材として加えていきます。

(8) 安全管理及び安全対策

- ・交通安全教育(年1回・交通道路局)
- ・非常災害時の避難訓練…月1回行い、地震・火災・土砂・不審者・停電・散歩時災害 などいろいろな設定で訓練をしていきます。
- ・門の開閉はICカードを使用し、電気錠の開錠をしています。(不審者対策)
- ・虐待防止の取り組み(早期発見と関係機関との連携)

3. 職員の処遇

(1) 職員構成

長 1名 袁 副園長 1名 主任保育士 1名 保 育 士 20名 2名 栄養士 調理員 4名 看 護 師 1名 事 務 員 1名 嘱託医 2名(非常勤) 非常勤保育士 15名

(2) 健康管理

健康診断 年1回

非常勤保育補助 2名

細菌検査 月1回(給食調理従事者:6~9月は2回)

出勤時の健康チェック・検温

感染症予防管理(インフルエンザ予防接種等)

(3) 会議

- ・職員会議 年間 13 回 ・主任会 毎月1回 ・幼児会議 毎月2回
- ・乳児会議 毎月 1回 ・献立会議 毎月1回 ・給食反省会 毎月1回
- ・フリー会 毎月 1回 ・各行事会議 随時

«4 園合同研修»

- ・企画運営会議 月1回・園長定例会議 月1回・合同主任会議 月1回
- ・合同看護師会議 年4回 ・合同栄養士会議 年4回 ・合同事務会議 年4回

(4) 研修計画

- ・横浜市こども青少年局主催研修
- ・保土ヶ谷区主催研修
- ・キャリアップ研修(ポピンズ)
- ・長幼会合同研修
- ・園内研修(キャリアップ研修報告・嘔吐処理の仕方・危機管理・事故対応)

(5) 退職・福利厚生

- ·福祉医療機構退職共済制度加入
- ・福利厚生ハマふれんど加入
- ・業務災害総合保険加入加入(AIG 損保)
- ・宿舎借り上げ制度
- (6) 人事評価制度における取り組み

「社会福祉法人長幼会 職位階層(キャリア)別に求められる資質」において法人職員としての職責・求められるスキル、職内容を理解し、職責と使命感を持ち職務遂行に準じ質の向上につなげるとともに、人事評価制度の「自己観察書」、「指導記録」の充実を図ります。

今年度、処遇改善Ⅱにおける役職と役割を担う職員数は以下の通りです。

- ・副主任 2名
- ・専門リーダー 3名
- ・職務別分野リーダー 3名

4. 特別保育事業

【一時保育事業】

保護者のパート就労や疾病、入院などにより一時的に家庭での保育が困難となる児童及び 保護者の育児不安の解消を図り、育児の負担を軽減するために児童を保育園で保育する制度

- ●非定型 保護者の就労・就学などにより家庭での保育が断続的に困難な場合に、 原則週3回または月120時間内を限度とします。
- ●緊急 保護者の疾病・入院・冠婚葬祭などにより、家庭での保育が出来ない時、1回に連続して原則 14 日以内を限度に保育します。
- ●リフレッシュ 育児に伴う身体的、心理的負担を解消する為、1回について1日 を限度に保育します。
- *対象児童は横浜市の保育所への入所措置の対象とならない生後6か月~就学前の 児童

【延長保育事業】

仕事等により、保育時間内に迎えに来られない場合に必要に応じて保育支援をする。

 $7:00\sim 7:30$ (月 \sim 土)

18:30~21:00 (月~金)

 $18:30\sim19:00$ (±)

【障がい児保育事業】

障がいをもつ乳幼児が健常児と日常的に楽しく豊かに共存できるように障がい児支援の 充実に努め、乳幼児の成長の保育支援をしていきます。

【地域活動事業】

交流に関しては、新型コロナウィルス感染症の状況を見ながら、できる範囲で取り組みをしていきます。また交流の仕方を工夫し、ある資源(ZOOM などのオンライン)を有効的に活用し、行う努力をしていきます。

*世代間交流等事業 (上菅田地域ケアプラザ) 利用者の方や地域の方との交流を通じて、世代間のふれあい活動を行っていきます。

* 異年齢児等交流事業

卒園児や地域の児童と交流をし、いろいろな体験から社会性を身に付けられるよう指導 していきます。

*中高校生保育体験事業

保育の現場に入り、保育士の仕事に関心を持てる体験ができるよう工夫していきます。

*子育て支援事業

保育所が地域に開かれ、子育てに関する情報や場所の提供をし、子育てに必要な支援をしていきます。週1回木曜日(10時~12時)には園庭開放を行い、随時、育児相談や園の行事への参加案内をし、交流保育をしていきます。

【食育等推進事業】

おやつ・給食試食会をし、子どもたちの食事の味付けや食材の切り方などお知らせをし、 『親子でおやつクッキング』では親子でクッキング体験が出来る育児講座を行っていきます。

5. 施設管理

- (1) 事務関係
 - ①会計事務、管理事務
 - ・税理士法人アイパートナーズによる月次監査
 - ・施設全体の経理
 - ・職員の労務管理
 - ・給付金請求業務
 - ②児童処遇事務
 - ・保育(延長)
 - ・給食
 - ・一時保育
- (2) 設備関係
 - ① 固定遊具の設備点検

月 1 回『安全点検』を行い、保育室・園庭に危険個所がないかを確認していきます。

② 事故防止チェックリスト各クラスにて担任同士で確認をし、意識を持って安全に配慮していきます。

- (3) 備品関係
 - ① 保育用品購入予定
 - ・運動遊具

- ② 給食用品購入予定
 - ・園児用食器の補充
 - ・スチームコンベクションの購入
- ③ 防災用品購入予定
- (4) 災害対策
 - ①避難訓練

毎月1回

- *地震・火災・停電・不審者・土砂などを想定しておこなっていきます。
- *10月には総合防災訓練として全職員・全園児で地域防災拠点までの道のり確認。
- ②防災設備の点検委託

年2回(内、届け出1回)に株式会社エヌ・ビー・シーに依頼します。

- ③非常食糧の備蓄
 - * (全児童数+全職員数) ×3食×(1日~3日)分、非常用米・ お粥・乾麺・缶詰など
 - *非常用備品…紙おむつ・粉ミルク・非常用トイレなど

6. 保護者にむけて

- (1) 保育への理解と協力の促進
 - ① 保育参加…新型コロナ感染症の動向を見極めつつ内容の検討を行います。 5月に保育参観・懇談会を設け、園の様子や子どもの様子を見ていただき、2月の保育参加・懇談会では午前中の保育の中に入っていただき子どもと過す時間を作っていきます。また園行事に参加し、保育を知っていただき行事を子どもと共に一緒に楽しみます。
 - ②父母の会

父母の会会長を中心に副会長・会計と協力し、円滑に園行事が行えるように依頼。 会費を徴収し、子どもたちへのプレゼント(クリスマス・進級・進学)を購入します。

- ③お知らせ
 - ・園だより毎月1日に発行
 - ・クラスだより毎月1日に発行
 - ・保健だより毎月1日に発行
 - ・給食だより毎月1日に発行
 - ・献立表(離乳食・幼児・アレルギー・補食・夕食)毎月月末に発行

7. 地域社会との連携

近隣の小・中学校・保育園や地域の子育てに関わりを持っている指導が集まる『地域指導者交流会』に園長・副園長・主任・職員が年2回参加をし、情報交換や顔の見える関係作りをしていきます。

・2022年6月第3日曜日 地域育成者交流研修会

·2023年1月第3日曜日 地域育成者新春交流研修会

8.その他

☆職員による保育園の自己評価をおこない、結果についてはホームページで公表をしてい いきます。



(千丸台保育園 園庭)



(お餅つき)



(七夕の会)



(0歳児日ひよこ組 テラス)



(お花見会食)



(夏祭り)



社会福祉法人長幼会横浜みなとみらい保育園事業計画



はじめに

平成 20 年の 4 月、西区に開所し、今年度に開園 15 年を迎えます。子どもたちと共に地域のお祭りや区の行事に参加や、地域消防団活動等を通じて地域の方々とのつながりもだいぶ深くなってきたように感じています。

保育面では、まだまだ新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を意識しながらの集団生活を 余儀なくされることで、各種行事等もその時々の状勢を見ながら臨機応変に対応することが予 想されています。

長幼会の保育目標である「思いやりのあるたくましい子の育成」の視野を広げ、「SDGs=持続可能な開発目標」の17の視点を全職員が意識し、保育の中で何ができるかどんなことができるかを子どもたちと共に考え、誰もが自分らしく活躍できるというインクルーシブな視点をもって、多様な人々と共同し、共生する力を培う事ができるような気持がもてるように援助をしていきます。また、乳幼児期の育ちと学びが大切な部分となるため、その子どもたちに直接かかわる職員に対しては副園長と共に職員一人一人の長所・課題を踏まえた成長支援、新入職員の研修を行うとともに、非常勤職員の研修等にも力を入れ、振り返りを大切にした人材育成に力を入れていくことで質の維持・向上に努めます。

一時保育事業については、一時保育室専任保育士も常時配置し、力を入れておりますが、この 14 年間に西区内の認可保育所・小規模保育事業所等の保育施設も 3.2 倍に増え、受け皿が広がったこととで利用者数がピーク時の平成 27 年度と比較すると半数に減少しています。利用希望者のニーズも低年齢化し、0 歳児が中心となっていることから、0 歳の枠を引き上げられるように一時保育室の環境整備に努め、できるだけ多くの受け入れができるようにしていきます。また、一時保育の保育料について、コンビニ収納サービスを導入しキャッシュレス化に努めます。

施設面では、園開所10年以上を経ていることから経年劣化による修繕個所も出てきており、優先順位を見極めながら修繕を行い、より良い保育環境を保てるように整えていきます。

また、保護者アンケートや行事アンケートから得た課題の改善に努め、園全体の質の向上に繋げ、選んでいただける保育園を目指していきます。そして、「よこはま☆保育・教育宣言」を理解し、乳児期の3つの視点や3歳児以上児には5領域を意識し、かつ幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を意識し連続性のある保育を心がけ、子どもの成長発達に寄与していきます。

- ○子どもたちが自分の気持ちをいっぱいに出して仲間と楽しく過ごせるように、しっかりと子 どもの気持ちを受け止め、寄り添い、環境を整え活動を支えていきます。
- ○保護者がより一層安心して働けるように細やかな心配りを欠かさず、又、子どもたちの楽し く過ごしている状況が保護者に伝わるように可視化の工夫をしていきます。
- ○配慮児(障がい児・難病指定児)が4名となり、これまで同様、通院施設や療育センターなど医療機関との連携を築き、配慮児がクラスで輝くようにします。
- ○延長保育の充実(補食・夕食、保育内容)
- ○幼保小連携として横浜市立平沼小学校や近隣の保育園との交流、又、中・高校生の職場体験、 ボランティアの受け入れも状況や工夫をしながら前向きに行います。また、進学先への保育 児童要録の送付や情報交換を行い、その後の小学校教育との円滑な接続も図っています。
- 〇保育士養成校の学生の見学実習・保育実習・助手勤務も積極的に受け入れを行います。
- ○国、横浜市、西区の今後の保育の動向を職員、保護者に速やかに伝え、共に知恵を出し合い、 地域の核としての保育園の役割を考えていきます。
- ○産業医と連携し、新たな視点から職場環境を整えるとともに、職員の精神面のフォローや安全安心な保育につなげていきます。

1. 施設運営

(1) 児童の処遇

① クラス編成 定員 120 名 在籍 131 名 令和4年4月1日現在

認定区分	クラス名	年齢	園児数	保育士数	備考
	らっこ	0歳児	19	7	
3号	かめ	1歳児	22	6	配慮児(1名含む)
	かに	2歳児	23	5+1	配慮児(1名含む)
	ぺんぎん	3歳児	23	3	
2号	いるか	4歳児	24	2	
	くじら	5歳児	23	2	配慮児(2名含む)
	合 計		134	26	

② 月別保育予定日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
25	23	26	25	26	24	25	24	24	23	22	26	293日

③ 健康管理

子ども一人ひとりの発育発達の個人差(個性)を考慮しながら、健康な生活習慣を身に付け、豊かな成長が遂げられるよう積極的に次の点に取り組みます。

- [1] 日常養護・健康管理
- [2] 病気の予防と早期発見

- [3] 安全と事故防止
- [4]健康増進と保健指導
- [5]環境衛生

【年間保健行事】

保健行事	対象年齢						
内科健診	全園児(年2回)						
歯科健診	全園児(年2回)						
視聴覚検査	3歳児(年1回)						
尿検査	3・4・5歳児以上(年1回)						

2. 保育目標

情緒の安定と発達をはかり、豊かな情操を養い、良く考え判断し、創造性豊かな、心身共に健康な子どもを育てる。また、0歳児から6歳児までの発達の連続性を十分に考慮し十分に行き届いた環境を整えていきます。

(1) 各組の保育目標



くじら組(5歳児)の年間目標

- ・集団生活の中で意欲的に活動し、友だちとの関りを通して生きる力の基礎を培う。
- ・意欲的な活動を通して、疑問や発見などによる物事への関心を深める。
- ・身の回りの事象に触れ、物の性質や数量・文字などに対する感覚を豊かにする。



いるか組(4歳児)の年間目標

- ・保育者や友だちとの関りを深め、友だちの気持ちにも気づき集団行動できるように なる。
- ・様々なものに関わり、発見や工夫を楽しむ。
- ・生活や遊びの中から、友だちと一緒に過ごすことを楽しみ、自己発揮できるように なる。
- ・集団的・共同的遊びを通し、同じ目的に向け協力し合う力を養う。



ぺんぎん組(3歳児)の年間目標

- ・基本的生活習慣を身につけ、身の回りのことを進んで行う。
- ・友だちの気持ちに気づき、自分の思いを伝えられるようになる。
- ・園生活の流れや習慣がわかり、自信を持って登園する。



かに組(2歳児)の年間目標

- ・安心できる環境の中で保育者援助を受けながら食事・排泄・睡眠の生活習慣を身につけ、身の回りのことを自分でやろうとする。
- ・生活や遊びの中で、言葉のやりとりを楽しみ、約束事を知って楽しい心を育む。
- ・全身を使う遊びや、手や指先を使う遊びを、喜んでしようとする。



かめ組(1歳児)の年間目標

- ・保育者に援助されながら、基本的生活習慣の基礎が身につく。
- ・安心できる保育者との関係を築きながら、安全な環境の下で生活や遊びに取り組む。
- ・探索活動を通して、十分に聞く、見る、触れる等の経験をし、人や周りのものへの 関心を持つ。
- ・感じたことや身の回りの様々な体験を保育者等に伝えようとする。



らっこ組(0歳児)の年間目標

- ・落ち着いた雰囲気の中で個々の要求を満たし、情緒の安定を図りながら、一人一人 の豊かな個性を育み、信頼関係や愛着関係を育てる。
- ・個人差に留意しながら離乳食の完了や歩行、会話への意欲を育む。
- ・保健的で安全な環境の中で、伸び伸びと遊び、いろいろな体験を重ねて、感覚の発達を豊かにし、身の回りの物事への興味・関心がもてるようにする。

(2) 主な行事予定

月	行 事 内 容								
4月	◆入園式 ◆懇談会 ・子どもの日を祝う会								
5月	・園外保育(幼児) ·尿検査 ·内科健診 ◆MM祭り								
6月	◆保育参観・試食会 ・プール開き ・お泊り保育(5歳児) ・歯科健診								
7月~8月	・七夕会 ◆個人面談週間								
9月	・プール納め ・敬老の日を祝う会(*)								
10月	◆運動会 · 内科健診 ◆保育参観週間								
11月	·園外保育(幼児) ·歯科健診								
12月	◆生活発表会 ・もちつき会 ・お楽しみ会								
1月	・お正月遊びの会 ・繭玉だんご作り								
2月	・節分会 ・制作遊びの会 ・懇談会 ◆お別れ遠足(5歳児)								
3月	・ひな祭りの会 ・お別れ会 ◆卒園式 ・進級式								
○毎日の行車・	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								

◎毎月の行事: 身体測定 ・避難訓練 ・誕生会・おはなし会(月1回、2・3・4・5)

◎体 操 指 導: 体操指導(毎月2回、3·4·5 歳児)

◎英 語 指 導: (月1回 2・3・4・5歳児)

◎そ の 他:育児講座(年1回)・育児相談(随時)・障害児保育

(3) 食事

- ①給食目標『おいしく たのしく げんきになろう』
 - 配慮事項・薄味、和風献立に心がける。
 - ・旬の素材を使った献立作りを心がける。
 - ・見た目においしく、食べておいしい食事づくりを心がける。
 - ・保護者との連携を密にする。

②栄養管理

毎日の献立の栄養計算、保健所への報告書の提出及び立ち入り検査(年 1 回)を行う。 また、作成した献立は横浜みなとみらい保育園給食 USB にデータ保存し、閲覧請求に応 じ開示できるようにするとともに、各種研修や合同栄養士会議での情報交換を深め、栄養 情報の収集や新メニュー等献立の充実に向けて、取り組んでいきます。

③食育

- ・毎月 予定献立表の配布をしていきます。 (幼児食・アレルギー幼児食・乳児食、離乳食・延長補食・夕食)
- ・食に関わる情報を提供していきます。(食育係・栄養士)
- ・給食だより 横浜みなとみらい保育園の人気メニューのレシピ紹介や栄養情報などを まとめ、年 12 回発行していきます。
- ・行事(お餅つきや繭玉団子作り)を通して食文化を知り、興味を持てるようにしていきます。
- ・クッキング保育を通して食に興味を持つよう働きかけます。なお、クッキング保育等は 感染症の状況を観ながら判断していきます。
- ・媒体 年長児を対象に食品を働きにより赤黄緑のグループに分けることを学ぶ媒体を作り、手作りのパネルシアターにより実演する。バランスのとれる食事の選び方を学び、3月のバイキング形式の食事へとつなげていきます。
- ・食を考える 0歳児は月1回の給食会議にて子どもの食事の状況、離乳食の移行時期、 献立について、園長・副園長・主任・0歳児担任・栄養士・看護師・調理員が話し合い 確認していきます。また、月1回の給食会議にて、献立についての感想や反省・改善、 提供された食事への感想・反省、改善案などを出し合い、よりおいしい食事作りへ取り 組んでいくとともに、食育を含め食全般についての勉強、話し合いの場としていきます。
- ・展示食 玄関に、その日の給食の見本を展示する。また、使用食材の産地の公表も行っていきます。

4)衛生管理

○衛生チエック表を作成し、毎日衛生項目にそって確認していきます。

- ○調理員の細菌検査(毎月1回と10月~3月はノロウイルスの検査も追加)、 調理室・ 乳児調理室の掃除、ワゴン清掃(毎日)、 冷蔵庫消毒、食器洗浄後熱風庫にて保管原材料・調理済み食品の保存(2週間)をしていきます。
- ⑤栄養給与目標(給食・おやつでとりたい栄養量の目安)

令和3年10月現在

	エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	カルシウム	鉄	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB 2	ビタミンC
	(kcal)	(g)	(g)	(g)	(mg)	(mg)	(μgRE)	(mg)	(mg)	(mg)
3歳未満児	500	20	14	76	230	2.4	200	0.27	0.30	21
3歳以上児	525	21	15	85	230	2.2	190	0.29	0.33	21

⑥離乳食に関して

「離乳の基本」が改定されたことから個人差を考え、無理のない離乳を進めていくこととします。1歳児の食事に関しては、離乳食(完了食)後、1歳6か月まではそのまま離乳食(完了食)を準備し充実させていきます。

アレルギー児の「食物除去」は、それぞれの子どもの症状により対応し、必要により除 去解除できるようにしていきます。

<離乳食の進め方>

食べ易い形、栄養と食品のバランス、薄味に配慮し提供することに努めていきます。 ※アレルギーをおこしやすい卵については、中期食迄使用しない献立にします。

⑦安全管理

交通安全教育(2月)

非常災害時の避難訓練

引き渡し訓練の実施(6月、11月)

3. 職員の処遇

(1) 職員構成

園 長	1名		
副園長	1名		
主任保育士	1名		
副主任保育士	2名		
保 育 士	32名	短時間保育士	6名
保育助手	3名		
看 護 師	1名		
栄 養 士	4名		
調理員	2名	短時間調理員	1名
事 務	1名		

嘱託医2名(非常勤)産業医1名(非常勤)

(2) 健康管理

健康診断 年 1 回(6~9月)

細菌検査 月 1 回(全職員)

給食職員のみ6月~8月の期間は月2回、11月~3月の期間は月2名(ノロウイルス検査実施)

インフルエンザ予防ワクチンの接種(全職員)

新型コロナウイルス予防ワクチンの接種

(3) 職員会議

・職員全体会議年間 12 回・・・企画運営会議 年 12 回

・企画会議毎月1回 ・4園合同主任会議 年5回

・主任会議毎月1回 ・4園合同看護師会議 年4回

・乳児会議毎月1回 ・4園合同栄養士会議 年4回

・幼児会議毎月1回 ・4園合同事務会議 年4回

・給食会議毎月1回 ・衛生委員会毎月1回

(4) 研修計画

- ·法人全体研修年 1 回全職員
- ・4 園職員交換研修
- ・園内研修(心肺蘇生法(年2回)、人権研修、虐待研修他)
- ・園長研修年3回
- ・主任研修年3回
- ・市社協主催研修年
- ・子ども青少年局主催研修
- ・研修各自の希望参加(交通費負担)
- ·障害児保育研修年1回以上
- · 西区保育課研修参加
- ・アレルギー児研修参加
- ・キャリアアップ研修(全8種)
- ・新入職員研修
- (5) 退職・福利厚生
 - ・福祉医療機構退職共済制度加入
 - ・横浜市勤労者福祉共済 はまフレンド加入

- ・業務災害総合保険加入(AIG 損保)
- ・保育士宿舎借り上げ支援制度
- (6) 人事評価制度における取り組み

「社会福祉法人長幼会 職位階層(キャリア)別に求められる資質」において法人職員としての職責・求められるスキル、職内容を理解し、職責と使命感を持ち職務遂行に準じ質の向上につなげるとともに、人事評価制度の「自己観察書」、「指導記録」の充実を図ります。

今年度、処遇改善Ⅱにおける役職と役割を担う職員数は以下の通りです。

- ・副主任保育士 (概ね7年以上の経験を有する者) 2名
- ・専門リーダー (概ね7年以上の経験を有する者) 7名
- ・職務別分野リーダー(概ね3年以上の経験を有する者) 4名
- ※なお処遇Ⅱに関する対象人数は年度によって増減することがあります。

4. 施設管理

- (1) 事務関係
 - ①会計事務、管理事務

出納・庶務を中心に適切に行う。

- ②児童処遇事務(保育、給食、健康管理) 適切に請求事務を行い、園長が統括する。
- (2) 設備関係
 - ①固定遊具の設備点検 月1回及び園庭にでた際に確認する。
- (3) 備品関係
 - ①備品購入予定

園庭遊具

- ②保育用品購入予定
 - 4・5歳児の椅子
- ③給食用品購入予定

配膳用ワゴン

- ④固定資産物品購入予定
- (4) 災害対策
 - ①避難訓練

毎月1回(地震・火災・災害想定)

9月には総合防災訓練として、幼児クラスは防災拠点の平沼小学校まで避難を行います。

年に1回西消防署との連携の下、訓練状況から見た改善へ向けた講評を頂きます。

不審者対応訓練:年1回以上行う

津波を想定し6階の「総合健診センターヘルチェック」への避難も行う

②防災設備の点検委託

年2回(内、届け出1回) 委託先:共和防災設備

③非常食糧の備蓄

200人(全児童数+全職員数+一時保育児童数)×3食×(1日~3日)分

5. 保護者にむけて

- (1) 保育への理解と協力の促進
 - ①保育参加・参観
 - ・保育参加・参観は1年中オープンとし、保護者の参加・参観を受け入れていきます。
 - ・運動会、生活発表会は参加と参観に充てます。

春はクラスごとに保育参観日を設定し、給食試食会を同時に行います。

秋は保育参観週間として、保護者が参観・参加しやすいように配慮します。

・乳児(0・1・2)歳児クラスは保育参加という形で保護者の方にも保育に参加していただき、乳児期に大切な親子の触れ合いを意識するよう設定します。幼児クラスは友だちとも関わりや集団生活での姿を観ていただくことを意識して内容を設定します。また、個人面談は全クラス共に8月に行います。(その他必要に応じて行います)

②保護者会(懇談会)

年2回予定し、クラス毎に懇談します。

(開催後に報告号を配布し、欠席された方へも同じ内容を周知する)

※秋の懇談会後はおやつの試食会を行っていきます。

- ③お知らせ
 - ・園だより・保健だより・給食だより・クラスだよりを毎月1回発行していきます。
 - ・献立表(離乳食・乳児食・幼児・アレルギー、補食・夕食)を毎月1回発行していきます。

6. 地域社会との連携

開かれた保育園を目指し、地域との積極的な連携に努めていきます。

- ・育児相談 月〜金
- ・園庭開放 月~金 (10:00~15:30)
- ・MM 図書(貸出図書)
- ・西区合同育児講座参加
- ・ボランティア、中高生の体験受け入れ
- ・保育実習生の受け入れ

- ・近隣小学校、保育施設との連携
- ・町内会行事参加
- ・西区主催行事への参加
- ・職員による西消防団活動の参加(消防団協力事業者認定事業者に認定される)

7. その他

- ・園の自己評価を行い、結果を公表する。
- ・職員自己観察表の活用
- ・学年(クラス)だより毎月1日に発行
- ・保健だより毎月1日に発行
- ・献立表(離乳食・乳児食・幼児・アレルギー、補食・夕食)毎月1回発行
- ・給食だより月1回発行

社会福祉法人長幼会 玉川保育園 事業計画



はじめに

昨年は園内の漏水等緊急の個所の修繕に努めました。屋上等クラック箇所も多く建物検査を実施し、令和 5 年度に川崎市民間保育所整備費等補助金の申請をし、安心・安全な施設環境を維持していくために大規模修繕を実施に向け準備を進めていきます。

法人の重点目標である「次世代管理職の育成」「新採用職員の研修の充実」「職員の育成強化と研修の充実を図る」「コミュニケーション・人間関係の構築」という目標を達成するために園内・園外研修計画の作成と実施、やりがいのある職場づくりや職員同士が悩みを話し合える環境づくりを目指し、職員・保育園の資質向上に努めていきたいと思います。

子どもたちが将来、社会で生き抜く力を身につけ、社会貢献ができる為の取り組み「SDGs17の目標」として保育活動の中で培える目標を設定し、子どもたちが分かりやすく取り組めるよう工夫して保育の充実を推進していきます。

長引くコロナ禍での保育で人との交流が制限される中、感染症拡大予防の対応をしながら子どもたちの為により良い保育の提供をしていく事は様々なことを模索しながらの対応となり、保育士も通常の保育以外の負荷が生じているので職員の健康管理もしっかりと対応をしていきます。そして、コロナ禍で育った子どもたちがこれから成長していく中でどのような影響があるのか模索しながら豊かな保育の実施を推進していきます。

施設運営

1. 児童の処遇

(1) クラス編成 定員 135名 在籍135名

令和4年4月1日現在

認定区分	クラス名	年齢	園児数	保育士数	備考
	ひよこ	0歳児	9	3	
	りਰ	1 歳児	11	2	医療的配慮児1名
3号	うさぎ	1 歳児	12	2	
	ひばり	2 歳児	13	2 + 1	
	あひる	2 歳児	12	2	
	かもめ 1	3 歳児	13	1 + 1	配慮児2名
2号	かもめ 2	3 歳児	13	1	
25	かなりや	4 歳児	26	1 + 1	
	つばめ	5 歳児	26	2	配慮児3名
合 計			135	16+3	

(2) 月別保育予定日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
25	23	26	25	26	24	25	24	24	23	22	26	293日

(3) 運営方針

地域・利用者から愛され信頼される保育園つくり

保育方針

- ①子どもたちの最善の利益を守り、安心・安全な保育を目指します
- ②子どもたちのすこやかな育ちを支援し、地域の子育て支援の拠点としての施設を目指しま す
- ③ふれあいを通した豊かな保育を目指します
- <保育目標>

「思いやりのあるたくましい子の育成」

- <目指すこども像>
- *たくましい子
 - ・健康・安全・衛生等日常生活に必要な基本的生活習慣を身に着ける
 - ・心身の健康の基礎を培うとともに生命の保持及び情緒の安定を図る
- * なかよくする子
 - ・まわりの人とのふれあいの中から、思いやる心と道徳性を培う
 - ・まわりの人とふれあいの中で、人に対する愛情と信頼、そして人権を大切する心を育て る

*よく考える子

- ・まわりの自然に興味をもって接し、動植物となかよしになれる態度を育てる
- ・まわりの人の話を良く聞き取り、自分の思いを表現する態度を身に着ける

(4) 主な行事予定

- 4月 はじめまして集会、保育説明会、こどもの日集会
- 5月 4・5歳歩き遠足、クラス懇談会・試食会、保育参観
- 6月 プール開き、観劇
- 7月 七夕集会、なつまつり、デイサービスとの交流
- 8月 お泊り保育、プール納め
- 9月 保育参加、個人面談、敬老の日を祝う会、デイサービスとの交流
- 10月 運動会、バス遠足、地域保育園との交流、
- 11月 親子で遊ぼう会、移動動物園、幼児なかよし散歩
- 12月 チャイルドフェスティバル、もちつき、人形劇

- 1月 お正月遊びの会、5歳児懇談会
- 2月 節分の会、玉川小学校学校体験、0~4歳児懇談会
- 3月 ひなまつり、お別れ遠足、卒園式、進級お別れ会、はるかぜ散歩、入園説明会・一時保育説明会
- ※月例行事 誕生会 ※外部講師 体操教室・おはなし会の実施
- ※新型コロナウイルス感染症の動向を見極めながら、縮小や延期または中止等対応を検討していきます。

(5) 健康管理

子どもが安心・安全に過ごせるように環境を整える。子どもの成長・発達の個人差に配慮しながら日々の活動を通して体力づくりをし、衛生的な生活習慣を身につけ、子どもたち自らも病気の予防に努めることができるようにする。主に保育中に看護師の必要が生じた際、プライバシー保護や子どもの羞恥心に配慮した支援をしていきます。

- ①日常の養護、健康管理
- ②病気の予防と早期発見
- ③安全と事故防止
- ④健康維持増進と保健指導
- ⑤「新しい生活様式」に配慮した環境衛生
- ⑥保健マニュアル、感染症対応マニュアルを作成し統一した健康管理

年間保健行事

- ①定期健康診断(プール前健康診断を含む)
 - 0~1歳児 2カ月に1回
 - 2~5歳児 4カ月に1回
- ②入園前健康診断(随時)
- ③内科検診 2回/年
- ④歯科健康診査 2回/年 (内1回は保護者会負担)
- ⑤在園児の健康管理委員会に関わる健康診断
- ⑥身体測定1回/月
- ⑦園児への保健指導
- 8保健だより(1回/月)
- ⑨職員への普通救命講習(応急手当法を含む)、衛生指導、保健指導
- ⑩地域子育て支援(電話による健康相談・育児相談)
- ⑪家庭的保育支援(家庭的保育室やまんちとの連携)
 - ・職員への普通救命講習

- ・定期健康診断(プール前健康診断を含む) 1回/月
- · 入園前健康診断 (随時)
- ・歯科健康診査(1回/年)



(内科) 二宮内科小児科クリニック 二宮 俊行

嘱託医

(歯科) オザワ歯科クリニック 小澤 暁 、小澤 伸茂

<食育>

給食年間目標

子ども達が毎日の生活や遊びの中で、自ら意欲を持って食に関わる経験を積み重ね、食に対する健全な知識を育み、大人や仲間などの人々と楽しみ、思いやりの気持ちを大切にする子どもに成長していく事を目的に、以下の内容を重点に取り組んでいきます。

『いきいきと遊び、空腹を感じ食事を楽しみにする』

『身近な大人や友達と一緒に食べる事を楽しむ』

『食事や料理に興味・関心を持ち色々なものを楽しんで食べる』

《配慮事項》

- ・食べることが"楽しい"と感じる給食づくり
- ・お誕生日会献立・行事食献立
- ・簡単なクッキング保育
- ・野菜の栄養等の食育指導
- ・菜園活動で収穫した野菜のクッキング
- ・地産地消に取り組んだ献立作成
- ・旬の食材を使った献立

(6) 栄養管理

食事摂取基準に基づいた栄養量が確保された、おいしく楽しい給食を提供できるよう、子 どもの栄養状態や摂取量、残食などの把握を行い、献立作成、調理、盛り付け、配膳、喫食 などを通し、食事の計画・評価を行うよう努めます。

- ①献立作成、栄養管理(わんぱくランチの導入)
- ②栄養給与量目標設定 2回/年
- ③栄養管理報告、肥満・やせの健康調査 1回/年
- ④食育・栄養指導
- ⑤大量調理マニュアル、給食マニュアルを作成し統一した栄養管理
- ⑥アレルギー児への個別配慮

⑦「家庭的保育室やまんち」に給食提供

【給与栄養量目標】

	エネルギー	たんぱく質	脂質	カルシウム	鉄	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	食塩
	(kcal)	(g)	(g)	(mg)	(mg)	(μgRE)	(mg)	(mg)	(mg)	(g)
3歳未満児	475	17.8	15.8	200	2.3	200	0.25	0.30	20	3.2g未満
3 歳以上児	585	21.9	19.5	270	2.5	202	0.32	0.36	22	1.6g未満

年間栄養行事

- ①給食献(1回/月)
- ②給食だより (1回/月)
- ③給食会議 (1回/月)
- ④栄養給与量目標設定 (2回/年)
- ⑤ 0 歳児クラス 離乳食ノート
- ⑥給食レシピ集、給食サンプルの掲示
- ⑦ 関児への栄養、食育指導
- ⑧園児とのクッキング保育



〈屋上の畑の人参の収穫〉

- ⑨地域子育て支援 (おひさまひろば1回/月、たんぽぽひろば2回/年)
- ⑩家庭的保育支援 (家庭的保育室やまんちと連携)
- ⑪給食試食会の実施

離乳食

子どもの発達や進み具合に合わせて段階を進めていく。発達のスピードには個人差があり、 一律ではない為、発育状況や咀嚼、嚥下機能、摂食機能に配慮しながら調理形態や食品の種 類を増やし進めていきます。

- ・初期食 (5か月~6か月)
- ・中期食 (7か月~8か月)
- ・後期食 (9か月~11か月)
- ・完了食 (12 か月~18 か月)

離乳食が進むにつれ、1日2回食、3回食へと食事のリズムをつけ、生活リズムを整えていきます。いろいろな食品の舌触りを楽しむ、家族と一緒の食卓で食べる楽しみ、手づかみで食べ自分で食べることを楽しむ、食べる楽しさの体験を増やすようにします。離乳食ノートを通して家庭との食事と園での進み具合を共有して心の健全育成支援を実施します。

2. 環境及び安全衛生管理並びに安全管理

衛生管理

安全で安心できる食事を提供するために、食材料の選定や保管時、調理後の温度管理の徹底など衛生面に配慮し、子どもたちの健康の増進に努めていきます。

- ①手洗い、消毒の徹底
- ②健康チェック (毎日)
- ③衛生管理チェック (毎日)
- ④検便検査 (1回/月)給食室職員は、6~9月は月2回、11月~3月はノロウイルス検査実施
- ⑤食品の温度管理
- ⑥調理中の温度管理 (中心温度管理)
- ⑦原材料、調理済み食品の保存の管理
- ⑧給食室内の清掃 (毎日/月1回)

安全管理安全対策

- ・月1回安全点検の実施。毎月15日前後に保育室・遊具・玩具・園庭の安全点検実施。
- ・「教育・保育所施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」に 基づき、マニュアルの見直しの実施。
- ・毎月1日に各クラス事故チェックマニュアルで事故防止・危険個所の共通理解を図り事 故防止に努める
- ・日常のヒヤリハットをマップに張り出し分析し、事故の再発・予防に努める
- ・前年度の事故分析表で事故の起きやすい時間帯・場所、要因など周知徹底
- ・SIDSの予防のためタイマーを使い午睡チェックの実施
- ・交通安全教育の実施
- ・非常災害時の避難訓練、IP無線機の活用した訓練の実施
- ・引き渡し訓練の実施
- ・防災ダック・ブラックカード活用の実施
- ・保育士・看護師・栄養士による健康・安全指導の実施
- ・施設機能強化推進費による防災備品等の整備の実施
- ・散歩時の危険個所の周知及び災害時の避難場所の確認、職員間の周知徹底を図る
- ・水害時避難計画に沿った水害を想定した避難訓練の実施
- ・川崎市交通安全に関わる講習の受講の実施

不審者対策

- ・セキュリティーシステムで外部からの侵入を管理。警察への非常通報装置やセコムの非常通報装置(ココセコム)、IP無線機を導入し、散歩時や2階からの不審者侵入時に対応できるよう各クラスに置き、散歩時には必ず持参し不審者対策に努める。
- 不審者対応訓練の実施

虐待防止の取り組み

・虐待防止マニュアルにそって、虐待の早期発見に努め、子ども家庭センター等専門機関 との連携を図る

災害への備え

・避難訓練・消火訓練

毎月1回実施

- ・避難訓練実施計画 避難訓練実施計画・避難訓練実施報告を中原消防署へ提出
- ・防災設備の点検委託

年2回(中原消防署届け出1回)

・非常食糧の備蓄

(全児童数+全職員数)×3食×(1日~3日)分

3. 子育て支援・地域子育て支援

一時預かり事業

保護者の週3日以内の就労・就学で継続的に保育が困難となる世帯や保護者の病気・疾病等で緊急に保育が必要となる世帯の児童を一時的に保育支援します。

延長保育促進事業

朝夕の延長保育時間は正規職員の他、非常勤を配置し、保護者のお迎えまで子どもたちが 淋しくならないよう家庭的な暖かな雰囲気で過ごせるよう配慮し仕事等により、保育必要時 間内に迎えに来られない場合に必要に応じた保育支援を行います。

障害児保育事業

配慮が必要な園児が6名在園。地域の医療機関や専門機関との連携を密にし、配慮が必要な子の成長の援助・支援を行います。

障害をもつ乳幼児が健常児と日常的に関わることができると共に、その乳幼児の成長を保育支援します

地域活動事業

- ・玉川地区子育て支援推進委員会主催のわいわいクラブへの保育士派遣保育や近隣保育園と の共催ミニケロ育児講座開催の協力・連携を図ります。
- ・中原区子育で情報子育でネット通信「このゆびとまれ」への保育園の子育で情報の発信、協力に努めていきます。
- ・世代間交流

利用者祖父母の方や地域の方との交流を通じて、世代間のふれあい活動を実施します。

・異年齢交流

卒園児や地域の児童と交流を通じて児童の社会性を養います。

・育児講座・子育てひろばの実施

- ・中高校生保育体験・インターシップの受け入れを積極的に行います。 中学生や高校生が、子どもや家庭の大切さを理解できるよう乳幼児とふれあう場を提供します。
- ・おひさまひろば・たんぽぽひろば・体験保育・園庭開放等の実施 在宅子育て家庭を対象に親子の心身の健全育成向上と保護者の子育て支援を実施します。
- ・0・1歳児保育園体験保育の実施
- ・園庭開放・絵本の貸し出しの実施

家庭的保育連携事業

- ・合同健診の実施
- ・保育内容の支援
- ・代替保育の実施
- ・卒園児の優先受け入れ(令和3年度3歳児1名)の実施
- ・給食提供の実施
- ・合同避難訓練の実施
- ・園行事の参加・連携保育の実施

保護者支援

○保護者・保護者会と連携を取り、保護者と職員が協力し子どもたちの健やかな成長やより 良い保育の場を作っていきたいと思います。セルフモニタリングを実施し、行事や一年間 の保育の振り返りをし、改善点は職員間で話し合い周知していく。

<保育への理解と協力の促進>

園だより	1回/月 全園児
クラスだより	1回/月 全園児
保健だより	1回/月 全園児
給食だより	1回/月 全園児
献立	1回/月(離乳食・幼児・アレルキー゙・夕食)
クラス懇談会	2回/月 全園児
個人面接	随時 全園児
保育参観・参加	1回/月 全園児

0~2 歳児は進入・進級時期から保育参観後に個人面談を実施。3~5 歳児は「パパさん先生・ママさん先生」として保育参観をし、参観後に個人面談を実施。12 月、2 月にクラス懇談会を実施するとともに、年間を通して希望者は個人面談を実施していきます。

保護者会

玉川ひまわり会は、活動を通して父母と保育園の職員が協力し、より良い保育の場を作る ことを目的としています。会則に基づいた会の運営を職員はオブザーバーとして参加、年間 を通じて円滑な運営が出来るよう努めていきます。

<主な活動>

保護者会総会の開催(会計報告・実施報告/会計計画・実施計画)・役員会の開催 なつまつり(園共催)・バザー(主催)・ひまわり会おいもほり(主催)・移動動物(園共催)・ 観劇(主催)・歯科検診年1回・会報誌の発行





地域社会との連携

- ○川崎市保育課や関係機関との連携
- ○中原区認可保育所連絡会運営委員として中原区認可保育園全体園長会の運営委員、なかは らっこシアター実行委員など中原区認可保育所の連携子育て支援の充実を図る。
- ○中原区玉川地区民生委員児童委員との連携
- ○中原区地域みまもり支援センター・近隣保育園との連携 「ベビーミミケロひろば」育児講座の開催
- ○障害児の受け入れを実施。中部療育センターや関係医療機関との連携
- ○中丸子南緑道緑を守る会との緑道での緑化活動
- 〇地域こども文化センターとの連携

4. 職員の処遇

職員構成

職位·職種	人数	勤務形態	職位·職種	人数	勤務形態
園長	1名		管理栄養士	1名	
主任保育士	1名		栄養士	3名	
保育士	21名	常勤21名	調理師	1名	
休月上	6名	非常勤	調理員	2名	
保育補助	4名		事務員	1名	
看護師	1名		用務員	2名	

※嘱託医(小児科医1名 歯科医1名》。1

会 議

企画会議 職員会議 主任会議 幼児会議 乳児会議 給食会議

四園合同会議

企画運営会議 合同看護師会議 合同園長会議 合同栄養士会 合同主任会議 合同事務会議

研修計画

- ○職員のスキルアップの為、厚生労働省、川崎市、中原区役所等様々な研修に職務に支障に ない範囲で積極的に参加し自己研鑽に努める。
- ・厚生労働省・川崎市・中原区主催
- ・全保協・日保協・・日本医師会協会
- ・白峰センター研修・・川崎市医師会・川崎市教育委員会
- ・川崎市中部療育センター・園内研修、法人内研修、新人研修

人事評価制度

「社会福祉法人長幼会 職位階層(キャリア)別に求められる資質」で法人職員としての 職責・求められるスキル・職務内容を明確に理解し、職責と使命感を持ち職務遂行に準じ 質の向上につなげ、人事評価制度の「自己観察書」「指導記録」の充実を図っていきます。

職員処遇改善

国・行政が行う保育士等処遇改善 I・II、処遇改善特別臨時特例の実施 保育士等処遇改善臨時特例事業…国・横浜市の基準に基づき、職員の賃上げ効果が継続される取り組みを行います。

- ・副主任 (経験概ね7年以上)
- ・専門リーダー (経験概ね7年以上)
- ・分野別リーダー (経験概ね5年以上)
- · 奶遇改善等加算 I (全職員対象)
- ・処遇改善等加算Ⅱ(保育士・看護師・栄養士・事務対象)
- ※職務別リーダー研修を受講し資格取得した職員がリーダーシップを発揮して職員・園の質の向上に取り組んでいけるような仕組みの確立と実施

退職・福利厚生

- ・福祉医療機構退職共済制度加入
- ・業務災害総合保険(AIG 損保)
- ・横浜市勤労者福祉共催(はまフレンド)の加入
- ・住宅借り上げ制度

健康管理

- ①雇入時の健康診断
- ②定期健康診断(1年以内ごとに1回)
- ③職員検便細菌検査(1回/月)
- ④出勤前・就業中の健康チェック
- ⑤感染症の予防接種の徹底
- ⑥がん検診受診の普及啓発

5. 施設管理

会計事務、管理事務

- ・通帳の保管管理
- ・出納簿の記入
- · 運営費請求事務
- ・一時保育、主食代、副食費、連絡ノート代の保護者徴収金の管理
- ・保育教材物品の選定発注管理
- ・備品台帳
- ・施設設備の小破損修繕
- ・見積もり・契約書
- 人事・職員勤務管理

児童処遇事務(保育、給食、健康管理)

- ・入退園手続き
- ·一時保育関係手続
- ・延長保育手続き
- ・異動届手続き
- ・保育(年指導計画・月案・週案)給食・保健・一時保育日誌
- ・休日保育利用児手続き・利用報告

設備関係

・消防設備・非常通報装置・厨房機器・ダムウエーター・固定遊具の設備点検

備品関係

修繕・備品購入予定

- ・5 歳児椅子
- ・給食室下処理室釣り戸修理

保育用品購入予定

・新年度、進入園児備品等の補充

給食用品購入予定

- ・災害時備蓄食料
- ・園児食具などの補充
- ・炊飯器固定資産物品購入予定
- ・一時保育室パソコン

その他

- ・自己評価
- ・事業所評価の HP 公表
- ・川崎市指導監査の受審



新井小学校放課後キッズクラブ 令和4年度 事業計画



はじめに

新井小学校放課後キッズクラブは、「遊びの場」[生活の場]「学びの場」を兼ね備えた安全で快適な放課後の居場所をすべての子どもに提供することを目的とし、さらに保護者や学校と情報共有や連携して、子どもの心身の状態や個性に沿って丁寧な対応を心掛けています。また、子ども達がキッズクラブ職員や地域の方々と関わり、様々な経験を積んでいく事により人間性を高め、多様な価値観を持って成長することを願い、日々見守ることを目標としております。

新井小学校放課後キッズクラブは、保土ヶ谷区が選定し社会福祉法人長幼会が運営を行っています。昨年度に横浜市との第2期委託契約(5年契約)が終了し、再選定を経て、今年度は第3期(令和7年度まで)の2年目を迎えますが、より一層貢献出来るように努力致します。

1 運営理念

社会福祉法人長幼会は、4か所の保育園と新井小学校キッズクラブを運営しています。 「思いやりのあるたくましい子の育成」を保育目標としています。保育園の延長線上 にキッズクラブを位置づけ、家庭・学校・地域の連携を密に子どもたちの健全育成に 努めていきます。

2 運営方針

- ・子どもたちが、発達段階に応じた主体的な遊びを通して異学年交流ができるようにプログラムの充実と施設の安全管理を図り、様々な体験を通して自他共に成長しあう場になるよう努めます。
- ・子どもたちの健やかな成長のために、職員の意識・資質の向上を図るとともに、人権 の尊重、プライバシーの保護にも努めます。
- ・キッズクラブを「遊びの場」「生活の場」「学びの場」ととらえ、日々子どもたちが充実 した時間を過ごせるよう努めます。

3 事業の目的

- ・子どもたちが通い慣れている新井小学校の施設を利用して、異年齢の交流を促進し、 児童の創造性、自主性、社会性などを養うことを目的とします。
- ・児童福祉法の放課後児童健全育成事業として、保護者が就労等の理由により昼間家庭

にいない児童(留守家庭児童)に対し、放課後の時間を活用した遊び及び生活の場を 与え、その健全な育成を図ることを目的とします。

4 活動場所

・キッズクラブ専用教室、図工室、開放室(※学校に支障のない範囲で体育館、校庭等を使用)

5 事業の内容

- (1) 児童の健康管理、安全確保、情緒の安定
- (2) 児童の活動への意欲と態度の形成
- (3) 遊びを通じた児童の自主性、社会性、創造性の向上
- (4) 児童の活動状況の把握と児童の家庭との日常的な連絡及び情報交換
- (5) 学校との迅速な情報交換と日常的な連携
- (6) 家庭や地域での遊びの環境作りへの支援
- (7) 保護者との連携による親子参加活動
- (8) 地域の子育て支援に関する活動
- (9) その他児童の健全育成に関して必要な活動

6 利用料について

放課後キッズクラブの利用については、次の費用がかかります。

項目	わくわく(区分1)	すくすくゆうやけ(区分2)	すくすくほしぞら(区分2)			
	無料	月額2,000円	月額5,000円			
		(7・8月は2,500円)	(7・8月は5,500円)			
利用料	※スポット利用する場	※利用料の減免制度が適用さ	※利用料の減免制度が適用さ			
<u>ተነ/ተነ</u> ላት	場合は1回800円	れる世帯は月額無料	れる世帯は月額2,500円			
		※午後5時以降を利用する	(7・8月は3,000円)			
		場合は1回400円				
障害見舞金	児童 1 人につき年額700円					
制度負担金	151					
	なし					
おやつ代	※スポット利用時お	実費相当額 1回100円				
051 210	やつを利用する場	A A CALLET A LA CALLET A CALLE				
	合は1回100円					
材料費等	実費相当額					
イベント参加費)	大貝们当做					

7 在籍児童数・登録数・参加率

令和4年4月1日現在

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
3年度在籍数	34	38	29	48	54	58	261
キッズ登録数	30	24	24	16	14	4	112
4年度在籍予定	34	36	27	48	50	58	253

8 開設時間

授業がある日	授業終了~19:00		
	8:30~19:00		
授業がない日(土曜日・長期休業日)	但し、夏休みからの長期休業日は		
	8:00~19:00		

9 月別キッズクラブ開設予定日数 ()は土曜日開設日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
25	23	26	25	26	24	
(5)	(4)	(4)	(5)	(4)	(4)	2020
10月	11月	12月	1月	2月	3月	293日 (50日)
25	24	24	23	22	26	(30山)
(5)	(4)	(4)	(4)	(3)	(4)	

10 職員構成

(1) 令和 4 年度 職員構成

令和4年4月1日現在

職種	勤務時間				
主任(常勤) 1名	週5日間、8時間勤務 (内10時間 法人本部雇用)				
副主任(常勤)1名	週5日間、5時間勤務				
非常勤職員 11名	平日4~5時間勤務 週1日~4日				
かのおり 11石	土曜·休業日 4時間~8時間勤務				

(2) 健康管理

- ・健康検査(胸部レントゲン撮影) 年1回
- ・細菌検査(検 便) 毎月1回

・予防接種(インフルエンザ) 年1回

(3) 企画会議

- ・キッズクラブ運営全般について、企画協議する。
- ・参加者・主任、副主任、法人本部、千丸台保育園園長
- ・毎月職員会議当日の10:30に開催

(4) 職員会議

- ・企画会議で協議した事項の報告を中心に、職員の意見を聴き、共通理解を図る。
- ・児童への育成支援の方法を検討。
- ・参加者・キッズクラブ全職員及び法人より本部長
- ・活動(イベント)内容の確認

・毎月最初の月曜日に開催 12:30~14:00 (祝日、代休の場合は翌日か翌週に変更)

11 主な行事(プログラム)

月	主なイベント	検定週間	その他のイベント	栽培活動	会議等
4	宝探し		線菓子体験 クリアファイル作り キーフォルダー作り 入浴剤作り 巨大すごろく大会 スマブラ王選手権		入学式 企画会議・職員会議 月次会計
5	巨大迷路		キッズシアター 防犯教室 アイロンビーズ うちわ作り ポケモンバトル選手権 マイクラ選手権 ミサンガ作り		企画会議・職員会議 月次会計
6	流しそうめん		メモ帳作り 鉄砲作って遊ぼう 毛玉ぬいぐるみ お出かけ防災教室 消しゴム作り 逃走中 スマブラ王選手権	トマトナス	新井オリンピック 第1回評議会 企画会議・職員会議 月次会計
7	水鉄砲遊び	一輪車 縄跳び けん玉	シャボン玉遊び 虫捕り ポケモンバトル選手権 キッズアカデミー開始		夏季休業 企画会議・職員会議 第1回保護者会
8	きもだめし		キッズ怪談 戦争の話を聞こう ボウリング遠足		夏季休業 職員会議 月次会計
9	キッズ縁日	一輪車 縄跳び けん玉	スライム作り 避難訓練		企画会議・職員会議 月次会計
10	ハロウィンパーティー		将棋遊び	ジャガイモ	企画会議・職員会議 月次会計
11	戦闘中	一輪車 縄跳び けん玉	バスケットボール 避難訓練 キッズシアター		ミュージックフェスタ 企画会議・職員会議 月次会計
12	クリスマス会		大掃除 カレンダー作り		年末休業 企画会議・職員会議 月次会計

1	書初め	ー輪車 縄跳び けん玉	スキージャンプ記録会 凧あげ 初詣		年始休業 企画会議・職員会議 月次会計
2	豆まき		雛飾り作り チョコ作り 避難訓練	ブロッコリー	アンケート配布 第2回保護者会 企画会議・職員会議 月次会計
3	卒業遠足		プレゼント作り クリーンアップ お花見会		第2回評議会 企画会議・職員会議 月次会計

12 保護者関係

・例年保護者会規約に沿って年 2 回(上半期と下半期)開催、感想、要望等意見交換します。キッズの活動の様子を DVD にして上映し、活動中の子供たちの様子を積極的に保護者に伝えていきます。

(保護者会開催報告書、議事録を作成し区子ども家庭支援課へ提出)

・そのほかにもイベント申込書にアンケートを付け、引き続き保護者の意見を聞きとり やすい環境を作っていきます。

13 学校との連携

- ・キッズクラブは、学校施設を利用しており、参加児童の多くは新井小学校に通う生徒です。そのためイベントの運営や児童の育成支援を行うには、学校との緊密な連絡や 連携が不可欠と考えられるので、これからも学校の協力をお願いしていきます。
- ・キッズクラブ職員は学校授業参観の参加を積極的に行い、学校生活における児童の子 を知る努力を行っていきます。併せて学校教職員のキッズクラブイベントへの参加を 促していきます。
- ・情報交換の為キッズクラブ企画会議への児童専任の参加をお願いしていきます。
- ・主任と副校長が、日常の連絡、報告等密に行っていきます。
- ・引き続き新井中学校生徒によるボランティア活動をサポートし受け入れていきます。
- ・引き続き白山高校生徒によるボランティア活動をサポートし受け入れていきます。

1 4 地域関係

- ・引き続き地域主催のイベントやお祭りへの参加や地域育成者交流会(地域主催)参加 (6月・1月 キッズ職員、法人) で、地域との交流を図っていきます。
- ・新井小学校放課後キッズクラブ評議会を規約に沿って年 2 回開催していき、評議会での意見や要望を活動に反映させるように努めていきます。

- 15 防災対策・防犯対策
 - ・避難訓練 ・火災避難訓練 ・地震避難訓練 ・防犯訓練 ・下校訓練 ・救命講習
- 16 広報関係
 - ・キッズ便りの発行(月1回)
 - ・コドモン(保護者専用アプリ)の活用
 - ・活動の動画や児童が作った動画の配信
- 17 施設管理
 - ・家具等の耐震対策 ・安全対策 ・活動前の清掃・消毒・道具、備品の点検
 - ・受付システム「コドモン」導入・予約システム対応
 - ・「enpay」による支払システムの導入・運用
- 18 キッズアカデミー
 - ・平成 29 年度 6 月より保土ケ谷区主催の「がやっ子 学び育み事業」キッズアカデミーが始まりましたが、令和 3 年度をもって保土ヶ谷区より事業終了との通知がありました。新井小学校キッズクラブとしては、「がやっ子 学び育み事業」としての予算がつかなくても、学習アドバイザーの先生と職員が力を合わせて続けてきた学習の習慣をこのまま続けていくべきとの考えで、令和 4 年度は運営補助金より学習支援の予算を捻出し、事業を引き続き行っていきます。

19 その他

- ・個別支援学級児童には、家庭との連携を大切にし、児童理解に努めていきたい。
- ・保護者も参加できる行事を計画し、キッズクラブに対する理解と協力を図っていきます。
- ・17 時以降、クラブ活動のさらなる充実を図り、児童の活動の幅を広げていきます。
- ・児童数減少に伴う参加者減少の課題を解決させるための取り組みをしていきます。
- ・引き続き高学年の参加率が向上するプログラム作成を考えていきます。
- ・児童の「将来の夢」に繋がるような新しいプログラムを作っていきます。
- ・引き続き千丸台保育園と連携し、職員のスキルアップや知識向上に向けた研修を 行っていきます。

以上

令和4年4月1日 社会福祉法人長幼会 理事長 水野 恭一